

第二十六回帝國議會
衆議院

漁業法改正法律案委員會會議錄(速記)第五回

會議

明治四十三年二月二十三日午前十時五十分開議

出席委員左ノ如シ

板東 勘五郎君	東 武君	上埜 安太郎君
粕谷 義三君	鈴木 仙太郎君	神保 東作君
藻寄 鉄五郎君	武滿 義雄君	三浦 覺一君
平島 松尾君	庄野 金十郎君	吉田 虎之助君
齋藤 巳三郎君	竹内 正志君	森 肇君
高木 正年君	細川 義昌君	花井 卓藏君
河上 英君	齋藤 二郎君	

出席國務大臣左ノ如シ

農商務大臣 男爵大浦 兼武君

出席政府委員左ノ如シ

農務商省水產局長 道家 齊君

大藏省理財局長 勝田 主計君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

漁業法改正法律案

○委員長(板東勘五郎君) 是ヨリ開會ヲ致シマス、全體ニ付テ御質問ガゴザイマスナラ……

○粕谷義三君 私ハ斯ウ云フコトニ付テハ極ク素人デアリマスカラ、或ハ御尋スルコトモ從テサウ云フ嫌ヒガアラウト思ヒマスガ、先ヅ第一ニ御尋シテ見タイト思ヒマスノハ、今度ノ改正案ニ於テ政府ハ漁業權ヲ物權ト看做シテ、サウシテ其上ニ抵當權ヲ設定シテ其他ノコトヲ認ムルヤウニ改正ガ出來ルヤウデスガ、之ニ對シテ政府ハ必ズ何等カノ一ノ金融機關ヲ御設ケニナル御考ガアルカドウカ、即チ前年來水產銀行ヲ設ケルトカ何トカ云フコトハ嘗テ當院ニ於ケル一ノ問題トモナッタコトデアルノデスガ、夫等ニ對シテハ今ドウ云フ御考ヲ御持チニナツテ居ルカドウカ、ソレヲ第一ニ伺ヒマス、ソレカラ第十六條ニ更新ノ即チ漁業權免許ノ更新ト云フコトガアリマスガ、此更新ト云フコトハ全ク讀ンテ字ノ如ク更メルト云フ意味デアッテ、イツマデ免許スルト云フコトニ出來テ居ルノカ或ハサウデナク繼續的ノ意味ヲ持ツ免許ト云フコトデ御許シニナツテ居ルカドウカ、即チ更新ト云フ字ノ解釋デアリマス、ソレガ一つ、ソレカラ今一ツハ第二十四條ノ所謂漁業權ノ制限、停止、若クハ免許ノ取消ト云フヤウナコトデスガ、其中ニ軍事上ノ必要アルトカ又公益上害アルトキト云フコトガアリマスガ、固ヨリ國防、其他軍事上ノ必要ニ依ツテ此等ノ權利ノ制限、停止、若クハ取消シハ已ムヲ得ヌコトト思ヒマスガ、公益上害アリト云フノハ是ハドウ云フ場合ヲ指スモノデアリマセウカ、隨分公益上害アリト云フコトハ廣イ意味ニ如何様ナ場合ニ於テモ隨分公益上害スルト云ヒ得ルノデアリマスガ、此等ハ解釋ノ仕様ニ依ツテ非常ニ廣イ意味ニモ用井ラレヤウト思ヒマスカラ、此一例ヲ假設シテ公益上害アリト云フノハ斯ウ云フ場合ヲ指スト御示シテ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ第二十五條ハ錯誤ニ依ツテ漁業ノ免許ヲ與ヘタトキハ之ヲ取消スコトガ出來ルト云フ規定ニナツテ居リマス、此ノ如キ場合ガ今日マデ屢ブッタコトデアルカ、若シアッタシタナラバドノ位マデサウ云フ場合ガ起ツテ居ルカト云フコトヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(道家齊君) 唯今粕谷君ノ御尋ハ第一ハ金融ノコトデアッタト思ヒマス、是ハ成程唯今仰セノ通り水產業ニ對スル金融ノコトハ必要デアリ、從テ水產銀行ヲ設立スルガ宜イト云フ說モゴザイマス、併ナガラ水產銀行ヲ建テルト云フコトハ是ハ餘程大キナ問題ニナリマシテ、目下ノトコロデハ特殊ノ銀行ヲ設ケルト云フコトハ頗ル困難デ、且此事柄ハ御承知デモゴザイマス通り、大藏省ノ所管ニ屬スルノデアリマシテ、餘程困難ナコトデアラウト思ヒマス、併ナガラ漁業權ヲ物權ト看做シテ結果トシマシテ、抵當權ナルモノヲ設ケルト云フコトニナリマスレバ、イツレ金融ノ途ヲ開カナケレバナラヌト云フコトハ是ハ固ヨリ考ヘテ居ルコトデアリマス、デ此抵當權ノ設定ト同時ニ民間ニ於テモ金融ノ途ガ一面ニ開ケマセウシ、一面ニ於テハ政府トシテモ成ルベク此水產業ノタメニ金融ノ途ヲ開キタイト云フコトデ、農商務省ト致シマシテハ大藏省ヘ其希望ヲ述ベテ居リマス、大藏省ニ於テモ金融ノ途ハ何トカ攻究シテ付ケタイト云フコトマデ運ニ運ニ居リマス、ケレドモ之ヲ今具體的ニドウスルト云フコトヲ此處デ申上ルマデ運ビニ至ツテ居リマセウ、ソレカラ第十六條ノ期間ノ更新ニ付テ御尋デアリマスガ、期間ノ更新ノ解釋ト申シマス、更新ハ一新ナル免許ヲ繼續的ノモノデハナイト云フ解釋ヲ取ツテ居リマス、ソレハ此行政裁判所ニ於キマシテモサウ云フ解釋ヲ取ツテ判決例モアッタカト思ツテ居リマス、ケレドモ之ヲノ公益上害アルトキト云フコトノ實例ヲ示セ、斯ウ云フ御尋ノヤウデスガ、此公益上ノ害ト云フコトノ實例ヲ今此處デ具體的ニ申上ゲルコトハチヨットドウ云フ場合デアラウカ頗ル困難デアリマスガ、公益上必要アリト云フ場合ト、公益上害アリト云フコト、ハ餘程範圍ガ違フアラウト思ヒマス、公益上必要ガアルト云フコトナラ御懸念ノヤウニ餘程廣クナリマスカラ、解釋ノ如何ニ依ツテハ隨分此取消トカ、制限スル場合ガ多ウゴザイマセウ、ケレドモ公益上害アリト云フコトハ餘程消極的ニ極メテ少ナイ場合デアラウト思ヒマス、大體前ニ掲ゲタモノデ盡シテ居ルト思ヒマスケレドモ、併ナガラ公益上害アル場合ガ萬一ニモ生ジマシタ時分ニハ、之ヲ取消スコトガ出來ナイト云フコトハ一面ニ於テ不都合ト思フノデ書イタノデアリマシテ、實例ト云フコトハチヨット申上ゲルニ困難スル位ニ無イモノデアリマス、ソレカラ錯誤ヲ取消シテ實例ハ是ハ極ク僅カデアッテ、今日マデアッタカナカッタカ能ク記憶ヲシナイ位デアリマスガ、尙ソレハ能ク取調ベテ申上ゲマセウ

○粕谷義三君 尙簡單ニ御尋ラシテ見タイト思ヒマスノハ、公益上ニ害アリ云々ト云フコトニ付テ其實例ヲ示スコトガ困難デアルト云フ御話デアリマシタガ、是ハ成程解釋ハ固ヨリ唯今御話ノ如ク公益上必要ト云フ方デナクシテ、公益上害ノアル場合ハサウ澤山ニサウ云フ場合ガナイイカモ知レマセウガ、若シ假ニ之ヲ公益上必要ト云フ方ノ場合カラ免許ノ制限 若クハ取消スル場合ニ於テモ政府ハ尙其漁業權者ニ對シテ補償ヲナサル御

考ハナイノデアリマス、ソレカラ免許ノ更新ト云フコトハ成程唯今ノ解釋カラ申シマスレバ全ク新ナルモノトシテ、之ヲ又更ニ許スト云フコトデゴザイマセウカ、何故ニ之ヲ繼續トシテイケンナイノデアルカ、私共ノ考デハ即チ前ノ漁業權者ノ申請ニ依ッテ更ニ之ヲ許可スルモノデアリマスカラ、何モ殊更ニ之ヲ更新トシナイデモ宜イト思フガ、其點ニ付テ御辯明ヲ願ヒマス

○政府委員(道家齊君) 唯今第一ノ御尋ネハ公益上必要ナル場合ニ取消スト云フ場合ニ補償ヲ與フルカドウカト云フ御尋ネデアリマスガ、公益上必要ナル場合ハ此ニ二十四條ニ合マデ居リマセウカ、ソレハ賠償ヲ與ヘルコトニナルノデアリマス、ト申シマスノハ公益上デゴザイマスルト漁業權ハ物權ト看做シマシテ土地ニ關スル規定ヲ準用スルコトニナッテ居リマスルカラ、若シ公益上、即チ鐵道デモ敷キマスニ付テ沿岸ヲ埋立デマスルトカ云フヤウナトキニ當ッテ、其處ニ漁業權デモ設定シテ居ル場合ニ其漁業權ハ公益上ノ必要カラシテ取消スコトニナリマスカラ、ソレハハリ賠償ヲ與ヘナケレバナラヌコトニナルト思ヒマス、ソレカラ第十六條ノ更新ノコトニ付テ御尋ネデゴザイマスガ、是ハ先刻モ申上ゲマシタ通り新ニ許スト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、ソレデ之ヲ繼續ニシナイト云フコトノ御尋ネデアリマスガ、元來此漁業權ニ付テハ過日ノ委員會ニ於テモ申述ベタ通り、漁業ト云フモノニ付テ權利ヲ與ヘルコトガドウデアルカ、與ヘテソレヲ永久ノ如クシテ物權トスルハイカヌデハナイカト云フ議論モアリマス、又漁業權ハ是マデノ通り必要ガアレバ取消シテモ宜イデハナイカト云フ議論モアリマス、一面ニハ漁場ノ變遷ト云フコトモ過日申上ゲマシタ通り餘程其地方々々ニ依ッテ事情ノ異ナルモノモゴザイマス、夫等ノ關係モアリマスカラシテ、先ア此程度ヲ二十箇年ト致シマスレバ大概ソレデ目ノハ達シテ、サウシテ必要ナル場合ニ於テ是ガ公益上害ガナイト云フ時分ニハ無論更新ヲ致スノデアリマスガ、此處デ繼續ト致シマスト永久ノ權利ト云フコトニナルノデアリマスカラ、ソレハ漁業ト云フ性質ノ上カラシテ先ヅ今日ノ現狀ニ於テハ適當デアラウト云フノデ、更新ト云フコトモ其程度ニ於テ新ニ免許ヲスルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス

○委員長(板東勘五郎君) 今ノ質問ノ趣意ハ其處ノ點デアリマス、殊更更新ト云フ文字ヲ使シテ何故ニ繼續トシナイノデアルカ、其意味ガ分ラヌト云フノデスガ

○政府委員(道家齊君) 其更新ト申シマスルノハツマリ公益ニ害ガナイトキハ其前ニ持ッテ居ル權利者ニ許スト云フ意味デアリマス

○藻寄鉄五郎君 唯今當局者ノ答辯ニハ錯誤ノ實例ハナイト云フ御話デアリマシタガ現ニ錯誤ノ例ガアル、石川縣デハアリマスガ、人ノ漁場ノ真中ヘ——鰯網、漁場ノ真中ヘ縣廳ガ又一種ノ鰯網ヲ許可シタ、ソコデ前ニ許可ヲ得テ居ル者ガ直ニ行政訴訟ヲ起シタガ、運ビノ行カナイトメニ新規ニ許可ヲ得テ居ル者ガ捕獲ラシテ利益ヲ得タ、其内段々錯誤ト云フコトデアッタカ、或ハ故意デアッタカ、遂ニ錯誤デアッタト云フコトデ石川縣廳ハソレヲ取消シタ、行政裁判所ニ於テ勝利ヲ得ントシタ場合ニ被告タル縣知事カラ錯誤デアルト云ッテソレヲ取消シマシタ、所ガ法律上何等ソレニ對シテ救済ノ途ガナイカラ錯誤ノタメニ從來ノ漁業者ハ一箇年間漁獲ヲスルコトガ出來ナカッタト云フ實例モアリマス、當局者ハ之ニ對スル救済ノ途ヲ取ラレルモノデアラウカ、若シソレ等ニ付テ御研究ノコトガアリマスレバ何ッテ置キタイ

○政府委員(道家齊君) 錯誤ノ實例ヲ今御話デアリマスガ、ソレハ尙當局ニ於テモ調べテ見セウカ、唯今ノ裁判事項ガアッタト致シマスレバ、ソレハ一ツデゴザイマセウカ、本局ニ於テハ餘リ今迄サウ云フコトハ知ッテ居リマセウ、ソレト二十五條ノ錯誤ノ場合デアリマス、錯誤ニ依リ取消シタ場合ニハ訴願ナリ、行政訴訟ノ途ヲ開イテ救済ノ方法ハ付ケアル積リデアリマス

○委員長(板東勘五郎君) 今大藏省デハ金融機關ニ付テイロノ心配サレテ居ルト云フコトハ固ヨリ具體的デアルカ、心配サレテ居ルト云フコトハ開イテ居リマスガ、唯途ヲ開イタト云フデケデハ満足シマセウカ、農工銀行ト云フヤウナモノニデモ融通ヲ付ケサスコトニナッテ居リマスガ、又大藏省カラ誰カ出テ貫ヒマシテ質問シマシタ具體的ノコトガ分リマセウカ如何デス

○東武君 水産銀行ノコトハ多年ノ問題デアリ、而シテ水産家ハ非常ニ運動モシ希望シテ居ル、殊ニ北海道ノ如キハ水産銀行ノ設立ニ付テ今年出來ル、來年出來ルト云ッテ毎年議會ノ問題ニナッテ居ル場合デアリマスカラ、其事ニ付テ具體的ノ説明ヲ聞キタイ、農商務省ニ於テ果シテ水産銀行ヲ拵ヘル意思ガアルカドウカ、若シ意思ガアルナラバドウ云フ成算ヲ持ッテ居ルカ、又之ニ對スル資本ノ供給、或ハ銀行ヲ設定スルト云フヤウナ風ノコトノ組織的調査ガ出來テ居ルヤ否ヤ、農商務省デハ早晚更ニ物權ト看做シテ一ツ水産銀行ヲ組織スル計畫ノ初步デアルモノトシテ、夫等ノ成案ガ備ワッテ居ルカ、尙大藏省ノ議ガ熟シナイ、大藏省ニ於テハソレマデ進歩シナイト云フデアルカ、若クハ農商務省ニ於テ水産銀行ハ日本ノ今日ノ狀態デハ出來ル見込ガナイト云フ御考デアルカ、唯漠然ト資金ノ運用ハ成ルベク圓滑ニシヤウト云フ御答デハ満足ガ出來ナイカラ、其事ノ成否ヲハッキリ御答ヘヲ願ヒタイ

○委員長(板東勘五郎君) 水産銀行ノコトハ先刻ノ答辯デ今農商務省ニ於テハサウ云フ詮議ハナイ、ソレカラ大藏省ニ於テハ別ニ金融上ニ對シテ心配シテ居ル、サウ云フ答デアッタ、水産銀行ハ縁ガナイノデス

○東武君 委員長ニ聞クノデヤナイ、ソレハ絕對ニ見込ガナイト云フノカ明カニシテ貫ヒタイ

○政府委員(道家齊君) 水産銀行ノ御尋ネデアリマスガ、農商務省ニ於テハ目下ノトコロ水産銀行ヲ設立スルト云フコトハドウモムツカシイト思フ、併ナガラ先刻モ申シマス通り何トカ金融ノ途ヲ付ケル必要ハアル、斯ウ云フ考ヲ持ッテ居ルノデス、ソレデ大藏省ニ於テハ其金融ノ途ヲ付ケルト云フコトハ先ヅ勸業銀行、若クハ拓殖銀行アタリヲシテ其途ヲ付ケサセタイト云フ考ヲ持ッテ居ルト云フコトヲ聞イテ居リマス、尙其以外ニ於テ詳シイコトハ大藏省ノ方ニ御聞ヲ願ヒタイト思ヒマス

○委員長(板東勘五郎君) チョット御諮リ致シマスガ、今金融機關ノコトニ付テハ農商務省ハ餘リ成案ガナイト云フコトデスガ、大藏省ノ人ニ來テ貫ッテ聞キマセウカ

(是非願ヒタイト呼フ者アリ)

○高木正年君 私ハ粕谷君ノ御質問ノ十六條、二十四條、三十五條、四十條ノ各條ニ互ッテ居ル疑問デアリマスカラ、此際答辯ヲ煩シタイ、此粕谷君ノ御尋ネノ十六條、二十四條ニ牽連シテ居ル、先ヅ第一更新ノコトニ付テ御尋ネシマスガ、水産局長ハ永

久ニ漁業權ヲ與ヘルノハ宜クナイト云フ御答辯アリマスガ、元來漁業權ハ永久ナル、稍々永久ノ性質ヲ帶ビタト云フモノデナクシテ、寧ロ現行法以前ノ方ガ永久ノ性質ヲ帶ビテ居ル、物權ト看做スト規定セラレテ居ルガ、今日ノ漁業權ト云フモノハ皆永久ニ獲得シテ居ル、却テ行政權ニ立入タタメニ種々ナル錯誤ガ出來テ混雜ヲ來シテ居ル狀態ナル、寧ロ永久ノ方ガ是迄ノ有様アリマス、何故ニ殊更ニ二十四條ノ規定ヲ置イテ更新シナケレバナラヌト云フ二重ノ手數ヲ要スルノデアルカト云フコトヲ確カニ一ツ御答辯願ヒタイ、ソレカラ二十四條ノ公益ト云フコトニ付テ柏谷君ノ御問ガアリマスガ、法案ヲ提出セラレタニ付テハ何等カモソツ具體的ノ完全ナル説明ヲ與ヘテ願ヒタイ、又先刻軍事上ノコトニ付テ船ノ碇繫處ニ付テハ取消スト云フコトガアリマスガ、國防其他ニ付テ陸地ニ於テハ必ズ土地所有法ニ依テ賠償ヲ與ヘルモノデ、此漁業權ナルモノハ永久ノ權利トシテ慣行上得テ居ル、是等二十四條ニ依テ要償シテモ取上ズト云フコトハ第八條ノ物權ト看做スト云フ精神ヲ破壞スルモノト云ハナケレバナラヌト思フ、之ニ對スル明カナ御答辯ヲ要シタイ、ソレカラ二十四條ノ「トリール」ニ付テ御尋ネシタイ、「トリール」ハ昨今大分問題ニナツテ居ル、農商務省ハ行掛り上許シテ居ル「トリール」ノ禁止區域ハ陸地ヲ離ル、コト何哩トカ標準ヲ設ケテ居ルガ、事實ハ全ク之ニ反シテ居ル、之ニ付テ農商務省ノ「トリール」ヲ禁止區域ヲ極メタ其方針ヲ伺ヒタイ、ソレカラ四十條ノ雇人ノ規定ニ付テ何等カ相當ノ成案デモアレバ御示シテ願ヒタイ、就中此「トリール」ノコトハ昨今問題ニナツテ、私モ浮力サル、部分ニナツテ居リマスカラ、詳シク一ツ政府ノ方針ヲ伺ツテ置キタイ

○政府委員(道家齊君) 今高木君カラ改正案ノ十六條ノ期間ノ更新ノコトニ付テ御尋ネデゴザイマス、是ハ漁業ノ種類ニ依リマシテハ繼續的ニヤツテ居ル漁業モアリマス、ソレカラ又其時々ニ依テ許可ヲ得テヤツテ居ルト云フヤウナモノ從來アルノデスソレハドウモ漁業ノ種類ニ依テ様々ニナツテ居リマスカラ、現行法ハ夫等ノモノヲ一體ニ網羅致シマシテ規定シタノデアリマスカラ、固ヨリ從來ノモノト雖モ權利ニナツテ居タカドウカ、ソレハ今日ノ如ク法治國デモナカッタノデゴザイマスカラ、唯習慣上ヤツテ居タト云フヤウナ處ガアルノデアリマス、デ今日ノ如クニ總テ權利ハ法律ニ依テ明カニスルト云フヤウナ方針ニナツテ、即チ此現行法ガ出來タノデアリマス、ソレヲ様々ノコトデアリマスカラ先ヅ二十箇年位ヲ適當トシ其漁業權ハ行政ノ處分ニ依テ此權利ヲ與ヘルト云フコトニナツテ居ルノデアル、又此期限ニ定メタト云フコトハ先刻來申シマシタ如ク、漁場ノ變遷モ隨分場處ニ依リマシテハ多イ處ガアルノデ、其他又地方々々ノ事情ニ依リマシテ長ク許スコトノ出來ヌト云フヤウナ事情ノ處モアルノデアリマスカラ、縱令今度改正案ニ依リマシテモ必シモ二十箇年ニ改メナケレバナラヌト云フ程ノ必要ハ認メナイカラシテ、ヤハリ現行ノ期間ヲ襲踏シテ提出シタ次第デゴザイマス

(此時發言ヲ求ムル者アリ)

○高木正年君 マダ殘リテ居リマス

○委員長(板東勘五郎君) マダ高木君ノ五箇條アルノガ一箇條シカ濟シテ居ラヌ

○政府委員(道家齊君) ソレカラ二十四條ノ漁業ヲ制限シ、停止シ、又ハ免許ヲ取消スコトヲ得ト云フ、此場合ニ於テ御尋ネデアリマス、是ハ公益上害アルト云フコトハ

具體的ニ言ヘナイカラソレハイカヌデナイカト云フ仰セノヤウデゴザイマス、チヨット唯今實例トシテ掲ゲルト云フコトハ甚ダ困難デアルト云フコトヲ先刻申上ゲタヤウデアリマスガ、ソレナラバ國防上、軍事上必要ノアル場合デモ物權トシテ賠償スルガ宜イト云フ御考ノヤウニ承リマスガ、是ハ過日モ申シマシタ通り海面ノ使用デゴザイマスカラ、是ハ獨リ漁業權バカリニ水面ヲ利用サセテ往クト云フコトニナリマスレバ、物權ニシテ結果トシテソレマデノ保障ヲ與ヘテモ宜イガ、水面ハ種々ノ方面ニ於テ是ハ利用シナケレバナラヌデアリマスカラ、其重ナルモノデ是非利用シナケレバナラヌ場合ヲ此處ニ掲ゲテ置イタノデ此場合ニ於キマシテハ已ムヲ得ズ漁業權ガツマリ讓ツテサウシテ賠償ナシニ取消スト云フコトヲ致シタノデアリマス、ソレカラ「トリール」ノ問題デゴザイマスガ、此「トリール」ノ問題ハ御承知ノ通り今省令デ禁止區域ヲ設ケテ居リマス、其標準ハドウデアルカト云フ御尋ネノヤウデゴザイマスガ、此「トリール」漁業ハ御承知ノ通り先ヅ今日ノトリコロデハ沿岸百尋以內ノ處デ、サウシテ從來ノ漁業トノ衝突ノ憂アルヤウナ場處トカ、或ハ其「トリール」漁業ヲ營ムノデ、自然ト小サナ魚ヲ濫獲ヲ致シマシテ、蕃殖保護上ニ害アルト云フヤウナトリコロ見マシテ禁止區域ヲ設ケタノガ其主旨ニナツテ居リマス

(此時發言ヲ求ムル者アリ)

○高木正年君 マダ殘リガアリマス、「トリール」ニ付テ尋ネマシタガ、四十條ノ方ノ尋ネガマダ殘リテ居リマス

○委員長(板東勘五郎君) 成ルベク御尋ネハ簡單ニ願ヒマス

○政府委員(道家齊君) 四十條ノ雇人ノ規定ガ草稿デモアレバ示セト云フ仰セデゴザイマス

○高木正年君 命令ノ草案ガアッタ御見セテ願ヒタイ

○政府委員(道家齊君) ソレハ今日草案ハ拵ヘテ居リマセヌ、是ハ地方々々ニ依ツテ雇ナドノコトニ付キマシテハ事情ガ異リマスカラ餘程考慮ヲ要スルコト、思フノデ、マダ草案ハ拵ヘテ居リマセヌ

○高木正年君 チヨット一言此事ニ付テ御尋ネシタイ

○委員長(板東勘五郎君) 今ハ此總體ノ質問デアリマスカラ、總體ノ質問ガ濟ンデ箇條ノ時分ニイケマセヌカ

○高木正年君 チヨット一言聞ケバ宜シイ、タッタ一言今ノ前提デ御尋ネシタイノハ極ク短イノデス、是ハ自分ノ質問デナク共同ノ質問デアリマスカラ聞イテ置イタ方ガ宜イト思ヒマス、政府ハ「トリール」ニ付テ唯今水產局長ノ言ハレタノハ百尋以內ニシテ沿岸漁業ニ妨害ナイ場處ニ許スト云フコトデアッタ、所ガ農商務令デ極メラレタ千葉縣ノ犬吠岬ヨリ夷隅郡ニ亘ッタ一線ノ如キハ見通シ線ヲ引キマス、其中ニ海東郡ノ高神村ト云フ陸地ガ線ノ中ニ入ツテ居リマス、犬吠岬カラ金華山ニ見通シタ方僅カ沿岸ノ先キ一哩ノ處デス、元來言ヘバ今日ノ「トリール」業ハ船ガ小サクテ餘リ深クデハ出來ヌト農商務省デ許シテ居ル、ソレデカラ淺イトコロノ海底ヲ探ツテ小サナモノ、居ル處マダ害スルト云フ狀態ニナツテ居ル、農商務省ヨリ「トリール」禁止區域ハ水產局長ノ言ハル、方針ナラバ差向キ千葉縣ノ「トリール」禁止區域ハ少シモ標準ヲ得テ居ラヌ、犬吠岬カラ夷隅郡ニ亘ッタ線ノ如キハ八幡カラ巢ノ崎ニ亘ッタ間ハ全ク禁止區域ニナツ

テ居ラヌ、是ハ水産局長ノ言ハレタ農商務省ノ方針ト全ク背馳シタ場所ニ禁止區域ヲ極メテアル、是ハ一體ドウ云フモノデアリマス、若シ農商務省が明日ニデモ人ヲ派シテ見通シ線ヲ引イテ御覽ニナルト、夷隅郡高神村ト云フ陸地が其線ノ中ニ這入ッテ居ル、海岸淺キトコロデナイ深イトコロマデ入ッテ居ル、一體禁止區域ハ「テール」ノ上デ出来タモノデ事實ニ適當シタモノデナイ、ソレデカラ前提トシテ方針ヲ聞イテ更ニ事實ニ依ッテ御尋ネラヌ、是ハ昨今ノ問題トナッテ居リマスカラ極ク確實ニ政府ノ意志ヲ御表明ヲ願ヒタイ

○政府委員(道家齊君) 唯今高木君ノ御尋ネ「トロール」漁業ノ禁止區域ノ線ノ引方が陸上ニ涉ラ居ルデハナイカト云フコトデ、沿海漁民ヲ保護シテ居ナイ、區域ガ狹イト云フ御尋ネノヤウニ伺ヒシタガ、御承知デアリマス通り漁業場ノ區域ヲ極メマスルニ付テハ、是ハ見通シ線ト云フヤウナ「ノ」標準トカ標目ヲ立テ、ソレカラ東トカ西ト云フ風ニ何哩ト云フヤウナ風ニ線ヲ引クノデアリマスカラ、ドウシテモ其線ガ陸上ニ涉ルコトハゴザイマセウ、例ヘバ燈臺ニ於キマシテモ燈臺ガ沿岸ノ水際ノ處ニゴザイマス、ソレヲ見通シニ引キマス陸上ニ掛リマセウガ、燈臺ガ沿岸ヲ距タ處ニゴザイマスレバツレヲ見通シニ引ケバ自ラ陸上ニ涉ルコトガアリマス、ソレカラ又千葉縣ノ沿岸漁民ノ保護ガアノ線内ハ狹イト云フコトデゴザイマスガ、極ク小サナ處ニ至リマスレバ外ノ沿岸ニ於テモ悉ク其線ヲ引イテナイ處ガアリマス、「トロール」ノ線ハ縱令禁止區域ニ入ッテ居リマセウデモ其漁場ノ海底ノ模様ガ凸凹ガアリマスルコト云フ、漁業ノ性質トシテ網ヲ曳クコトガ出来ナイ處ガアル、ソレカラ又多少沿岸ハ開イテ居リマシテモ漁場ノ大ナル處ニ於テハ餘リ從來ノ漁民ト衝突ハナカラウト云フヤウナ處ハ百尋ノ處デアリマシテモ、其區域ニ入ッテ居ナイ處モアリマス、大體ニ於キマシテハ今日百尋以內デ、サウシテ沿岸ノ漁民ガ發達シマシテ其漁具ト衝突ガアルヤウナ處デ、而モアノ大キナ仕掛ノ漁法デ漁業ヲ致シマスレバ、濫獲ニ陥ル、保護繁殖ニ害ガアルト云フヤウナ處ヲ標準トシテ致シタノデアリマス、千葉縣ノ如キモ多少ノ漏レテ居ル處ガアルカモ知レマセウ、ケレドモ大體ノ上ニ於テ唯今申上ケルヤウナ標準デ致シタノデアリマスカラ、先ヅハ今日ノ場合ニ於テハアレバ目的ガ達スルト云フ考ヲ有ッテ居ルノデアリマス

○高木正年君 委員長

○委員長(板東勘五郎君) 待ッテ下サイ——鈴木サン

○鈴木仙太郎君 十六條ノ更新ト云フコトデアリマスガ、更新デ新タニナリマスガ、入漁權ヲ設定行爲得タモノハ論ハゴザイマセウガ、慣行デ得タモノハ地先組合ガ得タ漁業權ノ消滅シマス、此項入漁權ハ別ダト云フ御答デアリマスガ地先漁業組合ノ方ハ許サヌトナルト入漁權モナイ、サウスルト入漁權ハ恰モ漁業權ニ附屬シタヤウナ形ニ當リマスガドウデゴザイマス

○政府委員(道家齊君) 此十六條ノ更新ノ漁業權ノ存續期間云々デゴザイマスガ、是ハ此漁業權ト云フモノノ中ニハ入漁權ハ入ッテ居ラナイ入漁權ハ別デゴザイマス、ソレデ地先水面專用ノ許可ヲ得タ、即チ地元村ガ一定ノ期間、即チ假ニ二十箇年ト致シマシテ二十箇年ノ其期間ガ滿了致シマス際二十六條ニ依ッテ更ニ出願ヲシテ許可ヲ決スルト云フコトニナルノデアリマス、ソレデ入漁ノコトハ是ハ別ニ行政權ニ於キマシテ

處分ヲシテ許可ヲシテ居ナイノデアリマス、入漁ノ場合ハ過日モ申上ゲマシタ通り、或ハ從來ノ慣行ニ依ッテヤッテ居リマスルモノト、新ニ契約ヲ致シマシテヤッテ居ルモノトゴザイマスケレドモ、漁業權ノ如クニ行政官廳ノ處分ニ依ッテ發生スルノ權利トハ見テ居ナイノデアリマス、ソレデ漁業權ト入漁權トハ別デアリマスガ、併ナガラ漁業權ト入漁權トノ關係ニ於キマシテハ幾分カ漁業權ガ本權デアッテ入漁權ガ支分權ノヤウナ形ガアルノデアリマス、ソレハ漁業權ガ設定セラレテ其漁業權、即チ專用權ガアリマスル、ソレニ入ッテ漁業ヲスルノカ入漁ニナッテ居リマスカラ、本權ガナクナレバ從ッテ入漁モ消滅シマスカラツレハ入漁權ト關係ハ致シマスガ、權利トシテハ別個ノモノト見テ居リマス

○鈴木仙太郎君 ソウ致シマスルコト云フト入漁ト云フモノハ設定行爲デ出来レバ論ハゴザイマセウガ、慣行ニ依ッテ入漁ヲ得ヤウト云フトキハ誰ガ認メマス、若シ行政官廳ガ處分ヲセヌト云ヒマスナレバ漁業權者ト入漁權者トノ間ニイモ争ガ起ルト思フ、入漁權者ノ慣行上デ得タ權利ハ何人ガ認メテ入漁權ガ成立シマス、其成立ノ場合ヲ御尋ネシタイ、私ハ初メ斯ウ思ッテ居タ、一體入漁權ヲ得ルニ付テハ命令ヲ以テ御定メタルト思ッテ居タ、然ルニ唯今ノ御答ニ依ルト處分ヲセヌト云フコトデアリマス、サウスルト入漁權ノ發生スル時ガゴザイマセウ、若シ強テ發生セシメヤウトスレバ漁業權者トノ間ニ争ガ起ル、夫等ニ付テハ何等ノコトモ御考ナク、此法案ヲ御起草ニナッテデアリマス、如何デアリマス

○政府委員(道家齊君) 唯今ノ御尋ネハ至極御尤モト考ヘマスガ、漁業權ノ方デ見マスレバ——處分ニ依ッテ其權利ガ發生スルコトニナッテ居リマスガ、入漁ノ方ハ慣行ニ依ルナリ或ハ設定行爲ニ依ッテ入漁權ト云フモノヲ設ケラレルニ致シマシテモ、ソレノ救済ノ方法ハ已ムヲ得ズ普通裁判ヘ持ッテ往ッテ其判決ヲ求ムルヨリ外ニハ途ハナイコトニナルト思ヒマス

○三浦覺一君 唯此漁業法ハ漁村ノ維持ト、ソレカラ從來アルコロノ漁業ヲ保護サレ、又一面ニハ其保護ヲ圖ッテ漁業ノ發達ヲ圖ルト云フ大體ノ趣意デアラウト思ヒマス、デ前日來非常ナ複雜シタ質問ノ起リマスルノハ根本ガ一ツ極ッテ居ラヌト私ハ思フノデス、ソレハ何ガ一番本ニナッテ居ルカト言ヘバ抑々此漁業法ヲ發布サレタト云フ一番ノ最初ハ慣行權ヲドウスルカト云フ問題デアリマセウト思ヒマス、慣行ト云フモノヲ保護シテヤルノカ、或ハ慣行ヲ打切ッテシマフノデアリマス、是ガハッキリ致シテ居リマセウヤウニアルデ、前日來ノ御質問ニ對シテ當局者ノ御答ハ慣行ハ尊重スルガ何處マデモ慣行ハ認メテアルノデアルト云フ御答ガアルカト思フ、一面ニ於テハ行政權デソレハ制限ヲシ、處分ヲシ、又二十年ノ經テハ更ニ漁業權ヲ與ヘルノデアリマシテ一向慣行ガ消ヘテシマウト云フコトニナッテ居ルカラ些トモ慣行ト云フコトガ分ラヌヤウニナッテシマッテ來タ、ドウ云フヤウニナルノカ私共モ一向感テシマッテ折角權利ハ貰ッタガ其權利ハ行政處分デ勝手ニ取消サレシ、或ハ年限等モ二十箇年以內ニ於テ四年ヲ認可ニナルモノモアル、三年デ權利ヲ得ラレルモノモアル、サウシテ更ニ年限ガ來レバ更新シテ更ニ漁業權ガ新ニナルト云フ御答デアリマスガ、一體漁業權ノ最初發布サレタ精神ハ從來ノ慣行ナルモノガアッタ場合ハ其慣行ハ必ズ免許ヲ與ヘルコトガ法ノ精神デハナイカト思ヒマス、又現行

法ニ依レバ從來ノ慣行ニ依ル漁業ハ明カニ免許ヲ與フベシト書イテアリマス、行政權ニ依ッテ處分ニ依ッテソレヲ制限シタリ、或ハ段々前日來カラ御質問ノアリマシタヤウニ年限ヲ縮メタリ、若クハ漁業ノ區域ヲ制限ヲ與ヘ、或ハ其漁業ノ種類ヲ限ルト云フヤウナコトハ慣行ヲ破ッテシマッタノデアル、ソコガドウモ農商務省ノ方針ガ一定シテ居ラヌヤウニアル、ソレヲハハッキリ一ツ御答ヲ願フタナラバ此問題ガ解決シマセウト思ヒマス、デヤハリ從前ノ昔カラ得テ居ルところノ慣行ハ何處マデモ其權利ナルモノヲ認メテ尊重シテ繼續シテアル方ノ精神デアルカ、又今迄ノ御取扱ニ依リマス、隨分此法律ニハ書イテアリマス、ケレドモガ、ヤウデナイ實例ガ澤山アルカラスナニ混雜シテ參ッタノデアル、與フベシト云フノハ與フルノデアル、慣行ガアツタ場合ニハ必ズ其權利ハ與ヘナケレバナラヌコトニナッテ居ルノニ出張官ガ行ッテ勝手ニ其制限ヲシタリ、或ハ慣行ノアルノニ行政ト權能ニ依ッテイロノソレヲ減シタリ致シタカラ、今日ノ如ク混雜シテ來タノドラウト思ヒマス、此點ハドウデゴザイマセウカ、ヤハリ現行法ニ於テ前日來御答ヘニナッタヤウニ何處マデモ從來ノ慣行ナルモノハ尊重シテ、ヤハリ繼續シテ何百年モ續イテヤラセル御精神デアリマス、モウ慣行ハ打切ッテシマフノデアルカ之ヲ承ラネバ土臺此漁業法ヲ吾々ガ研究致シマスル大體ガ定ラヌ、是カラ後ノコトハ枝葉デゴザイマスカラ之ヲ一ツ聞キタイ、モウ一ツ聞キタイコトガアリマスケレドモ、先ヅソレヲ御答ヲ願ヒタイ

○政府委員(道家齊君) 今三浦君カラノ御尋ネデゴザイマスガ、成程此慣行云々ニ付テハ過日來種々御質問モ出マシタガ、是ハイロノ御質問ナリガ出ル事柄ハ此三條、四條アタリノツマリ定置漁業、區劃漁業、ソレカラ特別漁業ト、又專用漁業ト云フヤウナ此漁業ノ種類ガ隨分ゴザイマスガ、夫等ガイロノ混雜來マシタカラシテ餘程其事柄ガ煩雜ニナッテ明瞭ヲ缺クト云フヤウナコトニナッテハナイカト思フ、ソレデ第一ガ成程此慣行デゴザイマス、慣行アルモノハ慣行ヲ尊重シテ何處マデモ慣行通りニ確實ナルモノデアレバヤルト云フコトハデゴザイマス、ソレハ此現行法ニ依リマシテ此漁業權ナルモノ、處分ヲ致シマスル時分ニ、慣行ノアルモノハ其慣行ヲ尊重シテ慣行通りニヤルト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、ソレデ……

○三浦覺一君 サウスルト更新ナドト云フ字ガ分ラナイコトニナリマス、ケレドモソレハ議論ニナリマスカラ宜ウゴザイマス、其處ヲ承リマス、今ノ方針ヲ承リマス

○政府委員(道家齊君) ソレデアリマスカラ縱令三條ナリ、五條ナリニ致シマシテモ慣行ノアルモノハ慣行ヲ尊重シテ、サウシテ處分スルト云フコトニナッテ居ルノガ即チ現行法ノ趣意デアリマス、ソレデ一旦處分ヲ致シマシタ以上ハ、殊ニ此專用漁業ノ方デ見マスルト大概皆期限ガ二十箇年ノ長期ノモノニナッテ居リマス、ソレデ是迄ノ御質問ノ五箇年トカ、六箇年、若クハ二箇年ト云フノハ地方廳デ處分ヲ致シテ居リマス、定置漁業、區劃漁業ト云フモノガ多クデアリマス、慣行ニ依ッテ居ル分ハ其中デモ亦十年モゴザイマセウ、二十箇年モゴザイマセウガ、主トシテ此本省デ處分ヲ致シテ居ル專用漁業ノ方デ見マスルト、二十箇年ヲ皆許シテ居リマス、ソレデ一旦其權利ト云フモノガ設定ヲ致シマシタ以上ハ、其期限ノ滿了ノ時ニ當リマシテハ即チ更新ノ手續ヲ致シマス、其際ニ許スベキモノデアルナラバソレハ無論從來有ッテ居ルところノ漁業者ニ其權利ヲ與ヘルノデゴザイマス、サウシテ此慣行ト云フモノハ處分ヲ致シマスル際ニ斯ウ云フ慣行ガア

ルニ依ッテ免許處分ヲスル一ノ理由標準ト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、一旦處分ヲ致シマシテカラ後ハ慣行ニ依ッテ得タところノ權利モ其他ノ權利モ同ジコトニナルト云フ考ヲ有ッテ居ルノデアリマス

○三浦覺一君 ドウモソコガヤハリハハッキリシマセヌノデ、政府ノ方デハ慣行ト云フ字ガ大變イヤナ名デアルカラ成ルベク此際ニドウカシテ此法律デ慣行ト云フ字ヲ削シテシマヒタイト云フノガ御趣意ノヤウニアルノデス、若シアナタノ今ノ御答辯ノヤウデ慣行ヲ尊重ナサルナラバ現行ノ三十四條ニ依ッテ從來ノ慣行——從來ノ慣行ト云フノハ吾々ノ方デハドウカト言ヘバ權利ト認メテ居ルデス、昔カラソレハ一ノ權利デアルト、不文律ノ際ニ於テヤハリ權利ナリト當業者ノ頭ニ入ッテ居ル、ソレデアリマスカラ左様ナル從來ノ著シキ慣行ノアルモノヲ尊重ナサルナラバ現行法ニサウ云フ新ニ與ヘタ權利デナク、從來ノ慣行ニ依ルモノヲ更新ノ際ナドハ何カ特別ノ事情ノナイ限りハ更新ナド、云フ字ヲ用弗ヌト云フヤウニ明カニ法律ニ御書キニナレバ宜イノデスガ、此改正ナドヲ見マスルトサウ云フモノハ成ルベク取消シテシマヒタイト云フ意味ニ見エルヤウデスガ、ヤハリサウ云フ御方針デ御立案ニナッタノデアリマス

○政府委員(道家齊君) 改正案ニ依リマスルト慣行ト云フ文字ガ見エナイカラ、餘程慣行ハ政府ハ嫌ッテ居ルヤウニ御取リデスガ、ソレハ餘程迷惑ナコト、考ヘマス、ソレハ現行ノ三十四條ニ依ッテ從來ノ慣行ニ依リ第三條、第四條ノ漁業者ハ云々ト書イテアリマス、此漁業法施行前ニヤッテ來テ居ルモノガアルノデス、ソレハ權利デアルカドウカト云フコトハ分ラナイノデ、此權利ト云フモノハ漁業法ト云フモノデ免許シテ初メテ其權利ト云フモノガ定マルノデアル、ソレデ此慣行ニ依ッテヤッテ居ルところノ漁業ニハ即チ慣行ヲ尊重シテ免許ヲ與ヘル、斯ウ云フコトニナッテ居リマスケレドモ、即チ與ヘル與ヘナイト云フコトハ慣行ノ有無ト云フコトガ即チ此法ノ命ズルところデアリマスカラ、其慣行ガアルトコロハ處分スル時分ニ無論是ヲ尊重シテ、免許ヲ與ヘテ居ルノデス、ケレドモ權利ハ處分ニ依ッテ發生スルコト、思フノデス、ソコハソレト致シマシテ、現行法ニ於テハ慣行ニ依ッテ漁業ヲシテ居ルモノニ權利ヲ與フルノデアリマスカラ是ハ慣行ト云フモノハ茲ニ置カナケレバナラヌガ、改正法ニ依ッテ見マスルト先ヅ其慣行ト云フモノニ付テハ處分ヲ致シテシマヒマスルトソレデ慣行ハ消エテシマフノデアリマス、併ナガラ其處分ノ未濟ナモノガアリマスカラソレハ從前ノ規定ニ依ッテ即チ現行法ニ依ッテ處分スルト云フコトハ、恰モ茲ニ慣行ト云フ文字ヲ使ッタ同ジコトデアラウト思ヒマス

○三浦覺一君 ドウモソコガ搔イ處ニ手ノ届カヌヤウナ感ジガ始終シマスノデ、ソレナラバ新規ニ與ヘタ權利ハ從來カラノ慣行ニ依ッテ權利ト云フモノヲ明カニ其取扱ヲ別ニスルコトハ出來ヌデスカ、何處マデモ慣行ナルモノヲ尊重シテ許スト云フ御精神デアルナラバ無理ニ其處デ打切ッテシマッテ、新規ニ何モ關係ノナイ處ニ新タニヤルト同ジヤウナモノニ扱フカラ斯ウ云フ風ニ複雑スルカラ、從來カラヤッテ居ル漁業ニ對スル權利ニ何カ特別ニハッキリ分ルヤウニ此法律ニ書クコトガ出來マセヌカ

○政府委員(道家齊君) 唯今ノ御尋ネハ慣行ガアルカ、ソレガ履歷トナッテ漁業權ト云フモノハヤハリ何處マデモ慣行ニ依ル權利ト云フコトニ法律ノ上デシタラドウダト云フ御話ノヤウデアリマスガ、ソレハ成程法律ノ上ニサウ書キマスレバサウ云フコトニナリマセウガ、

現行法ノ精神ハ二十箇年ト云フ期限ヲ付ケタノハ即チ此中ニハモト慣行ノアツタ漁業モヤハリ二十箇年テ切ルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス...

○三浦覺一君 ソレカラ先ハ意見ニナリマスカラ、マアソレデ宜シイ、ソレカラ此法律ノナイ前ハ慣行ナルモノハ權利トシテヤハリ民事裁判所ナドニ行ツテ立派ナ主張ガ出來タノデアル、此行政處分ニ依ツテ權利ヲ貫ツテソレデ初メテ權利トナルノデアリ、此法律ノナイ時代ニハヤハリ慣行ハ權利ナリトシテ總テコトガ主張出來タノデアリ...

○委員長(板東勘五郎君) ソレハ許可シナイゲデス

○三浦覺一君 許可シナイ、サウスルト入漁權者ガ紛議ヲ生ズル場合ガ澤山アルノデスガ、之ニ依ツテ行政訴訟ナドノ仲裁ノ途ハ御與ヘナサラヌ、此五十六條ニアリマス漁場ノ區域、漁業權ノ範圍ト云フヤウナコトニ紛議ノ起ツタ場合行政廳ノ裁決ヲ受クルコトヲ得タルニ拘ラズ、入漁權者ト云フモノハ從來ノ慣行ニ依ツテ一ツノ權利トシテ御與ヘニナツテ置イテ、サウ云フ場合ニ行政訴訟ヲ受クルコトヲ許サナイ、五十六條ノ規定ニハ入漁權者ハ入ラナイノデ甚ダ入漁權者ニハ迷惑ナ法律デスカ...

○政府委員(道家齊君) 入漁權者ノ救済ハヤハリ行政裁判所ヘ行ケナイカドウカ、普通裁判所ニ行クノデヤナイカドウカト云フ御尋ネデスカ

○三浦覺一君 ドウシテ漁業權ノ方ハ行政裁判所デ取扱フニモ拘ラズ、入漁權ハ素人ノ地方裁判所デヤルト云フコトハドウ云フ御精神デスカ、彼ニ與ヘテ是ニ與ヘナイ理由ハ...

○政府委員(道家齊君) 是ハ議論ノアツタ點アルノデス、無論考ヘタノデアリマス、實ハヤハリ行政訴訟モ許ス方ガ宜カラウト云フ考ハ有ツテ居ルノデアル、併シナガラ漁業權デ見マスルト先刻來モ申上ゲル通りニ、行政權ノ處分ニ依ツテ發生スルコトノ權利デアリマスカラ、當然是ハ行政訴訟ニ持ツテ行ツテモ宜イガ、入漁權デ見マスルト慣行ニ依ツテ決定出來ルモノト、又契約ニ依ツテ出來ル、斯ウ云フヤウナ性質デアリマスカラ之ヲ行政裁判所ヘ持ツテ行クニハドウデアラウカト云フ理屈ノ問題デス、ソレデ此五十六條ハ漁業權ト云フモノダケニシテ、已ムラ得ズ入漁權ノ方ハ普通裁判所ニ持ツテ行クコト云フコトニナルノデス、理由ハ唯今申上ゲマシタ通りニ、漁業權ノ方デ見マスレバ行政權ノ處分ニ依ツテ發生スルコトノ權利デアリマスカラ、行政裁判所ヘ持ツテ行ツテ宜カラウガ、入漁權デ見マスルト少シ異ツテ行政官廳デ處分スルト云フコトガナイノデアリマス、ソレヲ行政裁判所ヘ持ツテ行クノハドウデアラウカト云フ議論ノ結果ト致シマシテ、五十六條ノコトニハ入漁權ハ抜イテアルノデアリマス

○委員長(板東勘五郎君) チョット御報告致シマスガ、先刻大藏省ノ政府委員ニ金融機關ノコトニ付キ出席ヲ求メマシタ、所ガ當該局長ガ午後出席致サル、サウデアリマス、是テ休憩致シテ午後一時開會致シマス

午後零時八分休憩

午後一時二十二分開議

○委員長(板東勘五郎君) 開會致シマス、大藏省ノ委員ニ申シマスガ、漁業法ノ審査ニ付テ金融機關ノコトヲ大體承リタイノデゴザイマス

○東武君 此漁業法ノ制定ニ際シマシテハ漁業權ヲ茲ニ一旦確認スルト云フ法案ガ提出サレテ居ルノデアリマスガ、實ハ此法案ヲ審議スル上ニ於テ豫テ漁業者ノ多年ノ希望ニ屬スル水産銀行ノ設立ハ政府ハ如何ナル程度ニ於テ之ヲ進行シツ、アルカト云フコトヲ先刻來ノ質問致シマシタ、所ガ農商務省ノ當局者ノ言ニ依レバ水産銀行ノ設立ト云フコトハ多年ノ本院ノ希望アルシ、當業者ノ熱望スルトコロアルガ、併シ未ダ具體的成案ハ何等定メテ居ナイ、一面ニ於テ此本案ノ提出者ニ對シテハ大臣カラシテモ説明ノアツタ如ク、漁業者ニ金融ノ利便ヲ與ヘルト云フコトガ第一ノ主眼アルト云フコトヲ述ベラレテ居ル、ソレデ段々質問ヲ進メテ參リマシタコロガ、其點ニ付テハ金融ヲ成ルベク疏通スルト云フ意味ニ於テ本案ヲ制定シタイト云フコトガ第一ノ理由アルト云フコトヲ述ベラレマシタ、水産銀行ノ設立ト云フコトハ全然先ヅ政府ニハ意思ガナイト看做スコトガ出來ルヤウナ次第デアリマス、尙進ンデ然ラバ金融ハ如何ナル方面ニ於テ金融疏通ノ便ヲ設ケルト云フ御考デアルカト云フコトヲ御開キ申シタコロガ、農工銀行、拓殖銀行等ノ土地ノ銀行ニ於テ何トカ其方法ヲ定メテ、サウシテ漁業者ニ資金ノ流用ヲシヤウト云フ考ヘアルト斯ウ云フ御答辯デアリマシタ、然ラバ政府即チ大藏當局者ニ於キマシテハツマリ漁業法ノ制定ノ曉ニハ擔保品ハ茲ニ於テ確實ニスル譯デアリマシタ、又金融疏通ノ途ハ開ケタ譯デアリマスガ、拓殖銀行ナリ、若クハ農工銀行ト云フモノニ向ツテ特ニ漁業者ニ資本ノ流用ヲサセルト云フコトニ付テハ如何ナル御考ヲ有ツテ居リマスガ、農工銀行、拓殖銀行ハ不動産銀行デアツテ、是ガ資金ノ流用ヲ附ケルト云フコトハ、從來此土地ニ於ケル特殊ノ銀行ニ於テモ多少ノ修正加除ヲ加ヘナケレバナラヌシ、又資金ノ點ニ於テモ農工銀行、拓殖銀行ハ足ラナイ資金デアリマシタ、現ニ土地ノ需用者ニスラ不足ヲ感ジテ居ルノデ、ツマリ法律ニ定メタ資金ノ流用スルモ十分圓滿ニ往ツテ居ラヌヤウナ場合ニ、此漁業法ト云フ非常ニ大ナル事業ノ資金ノ入用ノ場合ニ、夫等ノモノニ幾分デモ充タスト云フコトハ又頗ル困難ナ次第デアルマイカト考ヘテ居マス、大藏當局者ハソレヲノ點ニ於キマシテハドウ云フ成案ヲ有ツテ居ルノデアリマスガ、其點ヲ一ツ御伺ヒシタイタメニ御出席ヲ煩ハシタ次第デゴザイマス

○政府委員(勝田主計君) 水産ノ金融ニ付キマシテ唯今東君カラ御質問ニナリマシタ點ニ付テ御答致シマス、此點ニ付キマシテハ唯今東君カラ御述ベニナリマシタ如ク既ニ多年ノ問題デアリマシタ、政府ニ於テモ此事ハ一日モ研究ヲ怠レセニ致シテ居ラヌ次第デアリマス、是非此水産業ト云フモノニ向ツテ相當ノ金融ノ途ヲ開キタイト斯ウ云フ考ヲ有ツテ調査ヲ致シテ居ルノデアリマス、デ特設ノ水産銀行ヲ設置致シマスルト云フコトニ付キマシテハ政府ニ於テハ屢、前年來言明致シテ居リマスル如クニ、是ハ餘リ進ンデ居リマセヌノデアリマス、併ナガラ特設ノ金融機關ヲ作ラズシテ他ノ方法手段ヲ以テ水産ニ對シマシテ十分ナル資金ノ融通ヲ圖リタイト云フコトヲ調ベニ著手シテ居リマスルノデ、其具體的ノ議案ニナリマスルト今日ハマダ申上ゲマシマスガ、大體ニ於テハ先刻農商務省ノ委員カラ申上ゲマシタ如クニ勸業銀行ナリ、或ハ拓殖銀行ナリ、是等ノモノニ依ツテ金

融ノ途ヲ開イテ、サウシテ水産業ヲ經營スル上ニ於テ遺憾ナラカシムルコトニ致シタ
イト云フ計畫ヲ有テ居リマス、又唯今然ラバ資金ノコトニ付テハ大藏當局者ハ如何ナ
ル考ヲ有テ居ルカト云フヤウナ御尋ネモアリマシタガ、此資金ノ點ニ付キマシテハ段々水
産業ノミナラズ、普通此勸業銀行ナリ、農工銀行、或ハ拓殖銀行ニ於キマシテ其固有
ノ事務ノコトモ事務ヲ擴張サレツ、アルノデアリマスカラ、餘程其點ニ付テハ政府ニ於テモ
考慮メグラシテ居ルノデ、其一端ハ申上ゲテ宜ウゴザイマセウカ、先達以來此議會ニ於
キマシテモ亦委員會ニ於キマシテモ、内務大臣ヨリ段々御話ノアリマシタ如クニ勸業銀
行ナリ、或ハ拓殖銀行ナリ、其他農工銀行等ガ本來貸付ノベキトコロノ其範圍ニ於テ
政府ガ此預金ヲ以テ勸業債券ニ應シ、或ハ拓殖債券ニ應シテ相當ノ融通ヲ圖ルト、
斯ウ云フコトガアリマスルノデ、是ガ從來ノ傾向カラ考ヘマスルト多額ノ金ニナルノデア
ウト考ヘマス、テ四十二年度ニ於キマシテハ御承知ノ如ク二百萬圓デアリマシタガ、此四
十二年度ノ如キハ五六百萬圓ニ上ルダラウト斯ウ云フ考デアリマス、テ四十四年度ア
リハソレヨリ減ズルヤウナコトハアルマイト斯ウ考ヘテ居リマス、ノミナラズ尙地方ノ負債
等ガ隨分高利ナモノガアリマスルノデ、例ヘテ申シマスレバ此公共團體等ノ負債ニ於キマ
シテ七分六厘アタリカラ一割二分ト云フヤウナ負債ガ千萬圓バカリモアリマス、故ニ高利ノ
負債ハ成ルベク之ヲ低利ニ借替ヘル、其方法ハヤリ出來ルダケ政府ガ預金ノ方ノ金ヲ
融通シテ此方ニ向ケタイ、之ヲヤリマスルト勸業銀行ナリ、拓殖銀行ナリノ方ノ手ガソ
レダケ拔ケルト云フコトニナリマス、サウスルト其金ハツマリ他ノ目的ニ向テ融通シテ差支
ナイ、斯ウ云フ結果ニナツテ來マスノデ、是等モ一ノ資金ヲ潤澤ナラシムル上ニ付テノ手
段方法ト政府ハ考ヘテ居リマス、其他勸業債券ナリ、又ハ拓殖債券ナリノ募集等ニ於
テモ、成ルベク丁度市場ノ良好ナル景況ヲ來シテ居リマスカラシテ、募集ニ努メテ其資金ヲ
供給スルト云フコトヲヤリタイト考ヘテ居リマス、尙此勸業銀行ナリ、拓殖銀行ナリノ方
ニ就キマシテハ右等ノ如キ點ニ於テ不備ナル點ガアレバ、是モ法律ヲ改正シテ相當ニ此
資金ヲ得ルノ途ヲ求メタイト云フ考デアリマシタ、日ニニ之ヲ研究シテ居ル次第ゴザイ
マス、右様ノ次第デ勸業資金、又御話ニナリマシタ水産業ニ對スル資金、是等ニ供給
ヲ致シテ行クコトガ出來ルデアラウト云フ信念ヲ政府ニ於テハ有テ居リマス、ソレデ政府
ガ當ニ此事ハ研究ヲシツ、アルト斯ウ申シマスルト、或ハ又今年モサウ云フヤウナコトデ終
リハシナイカト云フ御懸念ガアリハセヌカト推察ヲ致シマス、併シ是ハ略々研究モ付キマシ
タノデ大變時日ハ切迫ヲ致シマシタガ、當議會ニ相當ニ提案ヲ致シタイト云フマデ運シ
居リマス、併シソレニ付テハ右ノ勸業銀行ナリ、或ハ拓殖銀行ナリ、其他農工銀行等ニ
ヤラスト云フコトニナリマス、是等ノ當業者ニ於テモ能ク其事情ヲ了解シテ政府ノ意思
ト夫等ノ金融機關ノ意思トカ相融合シテ其目的ニ向テ進ムト云フコトニナラネナラヌ
ノデアリマスカラ、右等ノ點ニ付テハ少く暇取リハシテ居リマスガ、兎ニ角何等カノ形體ヲ
備ヘマシテ當議會ニ案ヲ提出スルト云フコトマデ運シ居リマスカラ、此事ヲドウカ御承
知ヲ願ヒマス

○農商務大臣(男爵大浦兼武君) 唯今御問答ノ半バデゴザイマスガ、私ハ據處ナキ
用事ガゴザイマスカラ、先日花井君ノ御尋ネニ付テ茲ニ一言御答ヲ致シテ置キタイト思
ヒマス、過日ノ委員會ニ於テ花井君ヨリ漁業法案ノ立法上ニ關スル御高説ヲ承リマシ
タ、其後篤ト政ヲ重ネマシタコロガ全體此漁業權ト云フモノハ行政上ノ免許處分
ニ依リマシテ設定シタル、即チ其權利デゴザイマス、其性質タルヤ私權ニ屬シテ財產權ト
見ルベキモノナルガ故ニ、之ヲ民法ノ物權ト看做シテ之ニ關スル規定ヲ準用スルヲ以テ
便利トシ、而シテ又此際從來ノ立法例ヲ改ムルト云フコトハ他ニ種々影響モアルカラ其
必要ヲ認メナイト斯ウ考ヘル、ソレデ本案ノ儘ニシテ希クハ御進行アラントヲ希望致ス
ノデゴザイマス、是ダケノ事ヲ御答辯致シテ置キマス

○東武君 唯今大藏省政府委員ノ御答辯ニ依リマシテ漁業者トシテハ實ニ一ノ福音
ト看做スダケニ私共ハ考ヘテ居ル次第デアリマスガ、ソレデ當議會ニ於テ夫等ノ方法ヲ立
テルト云フニハモウ少シ具體的ノ御話ヲ承リタイト考ヘテ居リマスガ、此拓殖銀行、若
ハ勸業銀行、農工銀行等ニ就テ中央政府ニ於テ預金部ノ金ヲ成ルベク潤澤ニ供給ノ
途ヲ開クト同時ニ漁業者ノ資金ヲ利用サセルト云フコトニ付テハ法律上ニ差支アル
點ヲ修正シテ其案ヲ出サレト云フ御話デアリマスガ、尙特別ニ何か夫等ノ點ニ付テ單
行法律デモ出スト云フ譯デアリマスガ、モウ一ハ資金ハ府縣ノ農工銀行ヲ見マシテモ拓
殖銀行、其他勸業銀行ヲ見マシテモ非常ニ資金ハ逼迫ヲ告ゲテ居ッテ、ナカノ需用者
ガアツテモ特設サレタコロノ營業種目ノ外ニ資金ヲ流用スルト云フコトハ兎ニ角、言フ
ベクシテ容易ニ行レ難イコトデアラウト思フ、其點ニ付テ中央ニ於テ成ルベク債券ニ應
ジ若クハ預金部ノ金ヲ地方ニ還元セシムル方法ヲ採リマシテ、ソレヲ漁業者ノ資金トシテ
成ルベク貸付スルト云フコトハ豫メ定額デモ定メテ、サウシテ各種銀行ニ向テ命令
若クハ内訓デモスルト云フヤウナ御考デアリマスガ此點ニ付テ御説明ヲ請ヒマス

○政府委員(勝田主計君) 唯今ノ御尋ネニ御答致シマスガ、勸業銀行法ナリ、或ハ
拓殖銀行法ナリヲ改正スルト云フ上ニ付テ政府ニ於テモ種々案ヲ實ハ是マデ立デ、見
マシタノデ、單行ノ法律ヲ以テヤル案モ立デ、見マシタ、ソレカラ又右等ノ法律ヲ修正
スル案モ立デ、見マシタ、然ルニ此勸業銀行法ナリ、拓殖銀行法ナリヲ改正スルト致シ
マスルト、又他ニ多少改正ヲシタイト云フ考ヘノ部分モアルノデゴザイマス、ソレデサウ
云フコトニナルト茲ニ單行法ヲ出シ、一方ニ勸業銀行法ナリ、拓殖銀行法ナリヲ修正法
ヲ出スト云フコト、形式ハ二ツニナリマシタ、大變面倒ニナリマスカラ、是ハ右等ノ規定
ノ法律ヲ改正案ヲ提出スルト云フ、斯ウ云フコトニ方針ヲ極メマシテ、ソレデ調ベテ致
シテ居リマス、第二ノ御尋ネデゴザイマスガ、資金ノ上ニ付テハ御心配ハ、誠ニ御尤ナ次第
デアリマシテ、政府ニ於テモ此點ハ餘程考慮ヲ費シテ居ルノデアリマスガ、併シ此水産
業ニ對シテ金融ノ途ヲ開キマスル場合ニ幾ラト云ツテ金額ヲ限ッテ、是ハ必ズ水産ノ方
ニ貸スト云フコトヲ初メカラ言フ譯ニモ參リマスモ思ヒマス、ソレハ水産業ニ對シテ果
シテ幾ラノ金ガ要ルカト云フヤウナコトモ豫メ計算ヲ致スコトハ出來マセヌ、徒ニ資金ヲ
置イテオキマスルヨリハ、出來ルダケノモノヲ其方ニ貸スト云ツタ方ガ却テ運用ガ宜クハナ
イカト考ヘテ居リマスルノデ、其資金トシテハ今日ノ場合ハト御尋ネニナリマスレバ、先
出
來ナイト斯ウ御答ヲスルヨリ外致方ハゴザイマセヌ

○高木正年君 此水産業ニ付テ御尋ネヲ致シマス、私ハ今具體的ノコトヲ申上
ゲテ御答ヲ得タ方ガ宜カラウト思ヒマス、嘗テ二十二年デアリマシタガ此水産銀行ノコトガ
議會ノ問題トナツタトキニ、其調査會ノ報告トシテ私ガ議場ニ述べタコトガアリマス、ソ
レ

ハ斯ウ云フ意味デス、今日ノ水産業ニ對シテハ絕對ニ貸附ノ方法ヲ政府ハ採テ居ラス、水産業ニ資金ヲ委シテ如何ナル方法デモ金融機關ノ目的ヲ達スルコトハ出來ナイ、夫故ニ責メテ水産銀行ヲナケレバ農工銀行ナリ、勸業銀行ナリノ定款及ビ法律ヲ改正シテ責メテ水産業ニ對スル貸附ハ、ヤハリ農工ニ對スル貸附ノヤウニ地所建物ヲ抵當トシテ融通ノ途ヲ開クガ宜シイ現在勸業銀行ニ於テハ總令確實ノ抵當デアデモ水産ニ對スルコトハ貸附ノ方法ヲ採テ居ラス、兎モ角水産銀行ヲ一歩ヲ進メテ此方法ニ依ッテ貸附ノ方法ヲ開クト云フコトヲ政府ハ認メルカ、ソレトモ漁業權マデ政府ハ取レヌト云フ積リテアルカ、其邊ヲ具體的ニ御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(勝田主計君) 今日此法案ノ提出ガ未ダ定マリマセヌ際ニ具體的ノコトヲ茲ニ述ベルト云フコトハ甚ダ困リマスガ、併シ唯今ノ御問モアリマスカラシテ大體斯クナルデアラウト云フ風ニ御答ヲ致シテ置キタイと思ヒマス、デ唯今高木君ノ仰シヤル通りニ土地抵當貸付スト云フヤウナコトハ是ハ無論デゴザイマス、ソレカラ漁業權ニ付テハ是ハ隨分問題ノアルコトデアリマスガ、是モ相當ニ出來ルダケハヤリタイト云フ考ヲ有ッテ居リマス、ソレカラ是ハ高木君ノ御問ニハアリマセナンダガ、モウ一ツ漁業組合等ガ大分今日デハ發達シテ居リマスノデアリマシテ、此等漁業組合等ニハ成ルベク貸附ケル途ヲ開ケバ此中ニ入レテ考ヲ置クト云フ大體ノ考ヲ有ッテ案ヲ案ジテ居ル次第デアリマス、モウ一言附加ヘテ置キマスガ、高木君ガ今御話ニナリマシタコトノ中ニ是迄此ノ水産業ニ關シテハ勸業銀行ナリ、拓殖銀行等ノヤウニ殆ド融通ガ出來ナイト云フヤウナコトニ御話ガアリマシタガ、是ハ事實ト少シ違ヒマス、今日マデ勸業銀行ナリ、拓殖銀行ナリト云フモノハ其法規ニ於テ成ルベク解釋ノ出來ルダケノ其方ニ進メテ居リマス、例ヘバ既往ノ實驗ニ依リマスト斯ウ云フコトニナッテ居リマス、此勸業銀行アタリハ鹽田トカ、罐詰、輕節製造トカ、海産ノ肥料トカ云フヤウナモノニ向ッテ大分資金ヲ投ジテ居リマス、又北海道ノ拓殖銀行デアアル、水産乾場ト云フモノヲ抵當トシテ金ヲ出シタリ、養魚池——牡蠣ヲ養フトコロノ、サウ云フモノ等ニ金ヲ出シテ居ルコトガアリマス、兎モ角此規則ノ解釋ノ出來ル範圍デ成ルベク左様ニ努メタイト云フ精神ヲ以テヤッテ居リマス、ソレダケヲドウカ御諒承ヲ願ヒタイ

○藻寄鉄五郎君 チョット大藏省ノ政府委員ニ御尋ラ致シマス、今金融ノコトデ大分御説明ニナリマシタガ、要スルニ私ノ考デハ此今農商務省カラ提出ニナッテ居ルコトノ改正漁業法案ガ成立デバ、唯今大藏省ノ政府委員ガ云フヤウニ水産ニ對スル特別ニ相當ナル金融ノ舉ガルト云フ御趣意デアアルガ、是ハ別問題トシテ總令此漁業權ナルモノヲ特權ト看做スト云フヤウナ法律ガナクモ、先刻來大藏ノ當局者ガ云フヤウナ手段ヲ講ジテ、サウシテ今後今迄金融ヲ計リタイト云フ御趣意ガ唯今高木君ノ御問ニ對シテノ御答辯ニテハ多ク水産業ノ中デアリマスケレドモ、陸上ノ設備ニ對スル漁業上ノ海產物ノ製造、其他ニ資本金ガ相當ニ出テ居ルコトニ解釋スル方ハナイカ、其他實際陸上ノ設備ニ離レタル水面ノ仕事ニ付キマシテ、法律、其他ノ規定ガ不完全デアルカラ今日迄金融ガ出來ナカッタガ、例ヘバ漁業權ニ對シテモ法律上抵當權ノ設定ヲ認メルト云フヤウナ規定ガ出來ヌト唯今當局者ガ説明ニナッテヤウニ金融ヲ計ルコトヲ明示シタモノハナイ、今後此法律ガ成立ッタラ金融ノ法律ヲ改正シテサウシテ漁場ニ向ッテ相當ノ資金ヲ供給シタ

イト云フ御趣意ガ其區別ヲ承リタイ

○政府委員(勝田主計君) 最早此議會ノ會期モサウ日月モアリマセヌデアリマセヌカラ、此漁業法ガ通過スル日ヲ待ッテ大藏省カラ金融ニ關スル改正法案ヲ出スト云フノデアアリマセヌノデ、是ハ兎ニ角漁業法ノ通過、不通過如何ニ拘ラズ提出ヲ致シマス、併シナガラ提出シテ假ニ其改正案ノ中ニ漁業權ヲ抵當ニシテ云々ト云フヤウナ規定ヲ主トシテモ、此漁業法ガ——不詳ナコトヲ云フヤウダガ、若シ通過ラシナイト云フヤウナ場合ガアリマシテ、抵當權ヲ認メナイト云フヤウナコトニナリマス、其方ノ側カラ又間接ニ制限ヲ設ケルト云フコトガアルデアラウト思フ、併シソレニ拘ラズ兎ニ角政府ニ於キマシテハ案ヲ提出スル積リデアリマス

○東武君 今ノ法律ヲ改正スルト云フコトハ至極私共ハ現在ニ適シタコト、思ヒマスガ、其改正ハ單ニ漁業ニ資金ノ途ヲ開クト云フタメニ改正スルノデアアルカ、若クハ一般ニ金融上ノ關係カラ拓殖銀行、勸業銀行等マデ併セテ是ガタメニ法律ノ改正案ヲ出スト云フ御見込カ御差支ガナケレバ承リタイ

○政府委員(勝田主計君) 其點ハ先刻申上ケタト思ヒマスガ、兎ニ角此改正案ヲ出シマスル主タル動機ハ水産ノ金融ヲ能クシタイト云フコトガ主タル動機デアリマス、之ヲヤルニ付テハ勸業銀行ナリ、或ハ拓殖銀行ナリ、イロ／＼注文ノ箇條ガアリマスカラ右等註文ノ箇條ヲ十分政府ニ於テ審査シテ、適當ト認メタモノヲ其中ニ加ヘテ同時ニ出シタイ、斯ウ云フコトデゴザイマス

○委員(板東勘五郎君) 粕谷君ドウデス、モウ宜シウゴザイマスカ

○粕谷義三君 私ハ尙一ツ確メテ置キタイと思ヒマスノハ段々大藏政府委員ノ御説明ニ依ッテ見マスト云フト、今ノ漁業ニ對スル方ニ付テハ特別ニ一ノ方法ヲ講ズル、斯ウ云フヤウナ御説デアリマス、サウ致シマスルト年來ノ宿題ニナッテ居ルヤウナ水産銀行ノヤウナ特殊ノ銀行ハ政府ノ御考トシテハ當分サウ云フ必要ハナイ、又其必要ヲ感ズルトシテモ今日ノ財政ノ現狀ニ於テソレハムツカシイト云フ、斯ウ云フコトデアリマセウカ、先ヅソレヲ一ツ、ソレカラ段々御話ノ今ノ漁業家ニ向ッテモ農工銀行、若クハ勸業銀行ヲ通ジテ預金部ノ金ヲ利用シテ金融ノ途ヲ與ヘル、斯ウ云フ御話、此事ニ付テハ先頃豫算委員會ニ於キマシテモ農業者ヲ保護スル一ノ方法トシテ政府ハ預金部ノ金ヲ農工銀行ニ回シテ農業家ニ低利ノ金ヲ使ハセル、斯ウ云フ方針デアアルト云フコトハ其當時内務大臣カラ御辯明ニナッテ居リマス、サウ致シマスルト僅ニ三百萬、若クハ五百萬圓ノ金ト云フモノガ全國ノ農業者ニモ是ガ一ツ使ハレナケレバナラス、其上ニ以テ往々今ノ漁業法ヲ改正シタ結果、漁業者ノ方ニモ使ハレル、誠ニ三百萬トカ、五百萬ト云フ僅々タル金ヲ全國ニ撒布シテ、一面ニハ農民ヲ潤シ、一面ニハ漁業者ニ金融ノ途ヲ與ヘルト云フコトガ、果シテ目的ノ通り爲シ得ラル、モノデアラウカドウカ、是位ノコトデ吾々ノ見ルトコロデハ到底農業者ノ救済ニモ實ハ三百萬ヤ五百萬ノ少ナイ金デアッタムツカシカラウト思フノニ、ソレヲ以テ更ニ漁業者ニモ金融ノ道ヲ與ヘルト云フコトノ出來ルト云フ御見込ガ十分立ッテ居ルカ、之ニ就テモウ少シ政府ノ御考ハドウデアアルカト云フコトヲ尙御確メシテ置キタイ

○政府委員(勝田主計君) 第一段ノ御問ニ對シマシテハ是マデ政府ガ度々言明ヲ致

シテ居ルコト、信シマスノデ、政府ハ兎ニ角此特別ノ保護ヲ受ケル特殊銀行、或ハ特殊ノ會社ト云フ風ナモノハ成ルベク限定シテ立テタクナイ精神ヲ居リマスノデ、又唯今御話ニナリマシタ財政上ノ都合ト云フコトモ多少アリマスノデ、是ハ今日ノトコロ政府ノ方針ニナツテ居リマスノデ、特殊ノ銀行ヲ立テルコトハ餘程困難ナコト、信シマス、第二ノ點デゴザイマスガ、是ハ一應御尤ナコト、信シマスノデ、先刻私述ベシタコトガ多少ノ不備ナトコロカラ或ハ御了解ニナラヌカト信シマスカラ、重複ヲ致シマスカ知リマセヌガモウ一度御話ヲ致シマス、斯ウ云フコトニナルノデ、政府ガ預金部ノ金デ以テ勸業銀行債券ナリ、或ハ拓殖銀行ノ債券ヲ引受ケテ融通スルナドハ是ハ今日ノトコロハ公共團體デアリマスノデ、或ハ耕地整理トカ云フモノヲ主トシテ居リマスノデ、是ハ個人マデ及ンデハ居リマセヌ、何ゼカト申シマス、一方ニ於キマシテ此預金ト云フモノ、方ニ少シ御考ヲ向ケテ貰ヒタイノデアリマス、丁度預金部ハ政府ノ中デ特別會計ニナツテ居リマスガ、此預金部ハ例ヘテ申シマシタラバ、貯金銀行見タヤウナコトニナツテ居ル、即チ約一千万人、一千万人ニハ少シ居キマセヌカ知レマセヌガ、其人間ガ一口十二圓五十錢ト云フ零碎ノ金ヲ集メテ此預金部ト云フモノガ出來テ居ルモノデアリマスカラ、其金ヲ使ツテ往クト云フ上ニ付キマシテハ、不確實ナ方ニ使ツテ往クコトハ成ルベク避ケナケレバナラスノデ、公債證書ノ如キ極ク確實ノモノヲ買ツテ置キマスノデ、其他勸業債券トカ、拓殖債券トカ、興業債券トカ、政府ガ始終監督シテ危險ヲ感シナイ、其銀行ガ出シタ債券ヲ引受ケテ居リマスノデ、或ハ公共團體ノ如キ、又耕地整理ノ如キ、政府ガ監督シテ居ッテ危險ノ少ナイト云フ風ノモノニ向テヤラナケレバナラス、其點カラ右ノヤウナ方ニ主トシテ此金ガ變ルコトニナリマス、サウナリマス勸業銀行ニ付テ例ヲ申シマス、勸業銀行ガ當時勸業債券ヲ以テ其資金ヲ得テ居リマスコトハ大概一年ニ七百萬圓ト見タラシ、七百萬圓、ソレカラ四十二年アタリニハ預金ノ方カラ出ルモノガ約五百萬圓ト見マス、千二百萬圓ノ金ガ茲ニ出來ルコトニナリマス、其預金ノ方カラ、出ス金ハ公共團體ノ方ニ主トシテ往キマスカラ、是ハ或ハ御話ノ如ク農業トカ云フ方ニ澤山往クカ知リマセヌガ、ソレデケ五百万圓往クダケ勸業銀行カラ其方ニ貸サナケレバナラスモノガ浮イテ來マス、其金ヲ勸業銀行カラ専ラ個人ナラ個人ニシテモ農工、或ニ水産ノコトニ金融ヲ致シマスレバ水産業者ト云フモノニ撒イテ往クコトニナリマスカラ、總體ニ於テ金額ガ膨レマスカラソレデケ金融ガ付クコト云フ、斯ウ云フ次第ニナリマス

○泊谷義三君 モウ一ツ御尋ヲシテ置キタイノデ、段々漁業法ノ規定ニ依ツテ見マス、漁業權ヲ物權ト認メテ、ソレニ抵當權ヲ設定スルコトガ出來ルヤウニナツテ居リマスガ、其他ノ箇條ヲ讀ンテ見ルト隨分之ヲ抵當權トスルコトニ付テハ、少シ銀行專門ト云フ方ノ側カラ見マス、如何ニモ不完全不完備ト云フヤウナコトヲ感シナケレバナラス、ソレニモ拘ラズ漁業法ガ假ニ通過シタシマスレバ今ノ勸業銀行ナリ、若クハ拓殖銀行ナドニ於テ此漁業權ヲ抵當トシテ金融ヲ與ヘルコトガ出來ルカドウカ、其邊ニ付イテハ政府ノ十分ナルトコロノ御見込ガ御有リニナルカドウカト云フコトヲ伺ツテ置キタイ

○政府委員(道家齊君) 唯今泊谷君ノ御尋ハ漁業權ハ不確實デアルカラ、例ヘ抵當權ヲ設置シタコトコロデ金融ノ途ガ付カヌデアルマイカ

○泊谷義三君 此規定ヲ見ルト銀行ガ安心シテ金ヲ貸スカドウカト云フ

○政府委員(道家齊君) 成程擔保權ト致シマシテ極ク完全ナモノデ、誰モ安心シテ土地ノ如ク不動産ノ如クニ貸スト云フコトマデハ申上ケラレマセヌケレドモ、全體ノ考ガ漁業ト云フモノハ一體ニ不確實タトカ云フ考ガ漁業其物ニ付イテ一體ノ人ニアルノガラウト思フノデ、併ナガラ漁業モ御承知ノ通りイロ／＼種類ガゴザイマスカラシテ其種類ニ依リマシテハ隨分確實ナモノガアラウト思フノデ、就中ソレハ區劃漁業トカ申スモノ、定置漁業ト云フモノニナリマス、他ノ漁業カラ見マス、業體其物カラ確實ナト云フコトガ言ヒ得ルアラウト思ヒマス、夫等ニ向イテ抵當權ヲ設置致シマスレバ資本家ガ確實ナリト見、且又其今日デモ抵當權ヲ認メテ居リマセヌケレドモ、或名義ノ下ニ貸借關係ハ現實致シテ居リマス、其際ニ於テ法律デ明カニ抵當權ガ設定ガ出來ルコトニナツタナラバ金融ノ途ハ相當ニ付クコトデアラウト考ヘテ居リマス

○武滿義雄君 漁業權ナルモノガアレバ、必ズ金額ノ高ハ知リマセヌケレドモ貸附ケテアラウト云フ御見込ガアリマス、是ハ事實問題デアリマスガ、漁業權其モノヲ調ベテ危險ノモノハ御貸シニナラスカ、此考ハ私ノ考ト政府委員ノ考ト一致シテ居ルヤ否ヤ、高木君ノ質問ニ對シテ明瞭ニナツテ居リマスガ、モウ一ツ確メテ置キマス、ソレカラ團體ニ貸附ケルト云フ御話デアリマス、所ガ農工銀行ハ十人以上ナリ或ル數ヲ限ツテ資產家ノ連帶責任ノ場合ニハ何等ノ抵當物ハ無クモ信用貸スルコト云フ途ガ開ケテアル、固ヨリ適當ノ方法ノヤウニ思ヒマスガ、ソレ等ノコトモ勸業銀行、拓殖銀行法ノ改正ノ場合ニハサウ云フモノハ規定サレル御考デアリマス

○政府委員(勝田主計君) 第一ノ點ニ付テハ唯今ノ御尋ノ通りデアリマス、不確實ナル者ニ向テハ貸ス譯ニハ往キマセヌ、第二ノ點ニ付テハ是ハ農工業者ノ二十人以上連帶擔保貸スト云フコト、漁業者ノ連帶擔保貸スト云フコトハ或ハ農工業者ト云フ方ガ幾ラカ連帶責任ヲ爲ス上ニ於テモ確實デハナイカト云フヤウナ考モ起リマス、併ナガラ水産業ノ融通ノ上ニ於テハ其事モ看過スル譯ニ往キマセヌ、相當ノ制限ヲ設ケテ致ス積リデアリマス

○武滿義雄君 水産物ヲ以テ融通スル途ハゴザイマセヌカ

○政府委員(勝田主計君) 右ノ點ニ付キマシテハ、北海道ハ拓殖銀行ナドハ既ニ其方ニ於テ規定致シテ居リマス、之ヲ他ノ方面ニ於テ其必要ガアレバ相當ノ程度ニ於テヤツデ宜イモノガアレバ致シマス

○委員長(板東勘五郎君) モウ金融ノコトニ付テ大藏省ニ對シテ質問ハゴザイマセヌカ

○ソレデハ外ニ移リマス

○高木正年君 此「トロール」ノコトデアリマスガ、千葉縣ノ犬吠岬カラ夷隅郡八幡岬、之ヲ見通スト海上郡高神村ハ陸地ニ掛ケテ線ノ中ニ入ッテシマフ、此沿岸ニ「トロール」ガ侵スコトガアル、左様ナ譯デアリマスカラ、區域無シト云ツテモ差支ナイ、今ヤ斯ル一區域ノ問題デハナイ、房州ノ洲ノ岬ヨリ神奈川ノ眞鶴岬ヨリ見通シテ、禁止區域タル此中ニハ入ッテ來ヌケレドモ、此外東京灣ノ漁業ノ途ニ當ル處ヲ侵ス、是ガタメニ此ノ如キ場所ニ於テ漁業ヲスル者ハ生活ヲ失フコトニナツデ、遂ニ如何ナルコトヲ惹起サヌモ分ラヌ、先刻ノ御答辯ハ無責任ノ御答辯ト考ヘマスガ、事實ニ於テハ沿岸ニ於ケル漁業ヲ保護シテ居ケイマヌ思フ、農商務省ハ是デモ差支ナイト云フ御考デアリマス、其事

ニ付テ明カニ御答辯ヲ願ヒタイ、畢竟農商務省ガ斯ル無方針ノ下ニ「トロール」ヲ許可シタカラデアラウト思ヒマス

○政府委員(道家齊君) 今高木君カラ「トロール」ノ區域ニ付テ御尋デゴザイマス、沿岸ニ於ケルコロノ漁業ヲ今ノ區域デハ保護シテ居ナイデハナイカ、此東京灣ニ付テノ御尋ノヤウデゴザイマス、ソレハ沿岸漁業ト致シマシテ、沿岸ヲ悉ク禁止區域ニ致シマスレバ昨今ノ所デハ全體ヲ禁止區域ニシナケレバナラヌコトニナルデアリマスガ、現在ノ禁止區域ヲ設ケテ趣意ハ前ニ申シマシタ通りニ「トロール」漁業ト云フモノハ大キナ組織デゴザイマスシ、又漁區ノ關係モゴザイマスカラ、縱令沿岸デゴザイマシテモ「トロール」ヲ使用スルコトハ出來ナイ處デアリマス、元々「トロール」ヲ禁止區域ヲ設ケマス趣旨ハ、前ニ申シマシタ通り保護蕃殖ト從來ノ漁民ト衝突シナイヤウニ、サウシテ「トロール」漁業ヲ營ミ得ラレル處ト認メタコトコロ必要ナ點ヲ禁止區域ニ致シマシタ、ソレ故ニ沿岸漁業者ノアル處デ禁止區域ニ這入ッテ居ナイ處ハ單リ千葉縣ノ犬吠岬バカリデハゴザイマセヌ、他ニモ幾ラモゴザイマス、ソレハ今日ノ所デハ「トロール」業ヲ營ムコトガ出來ナイ、縱シヤッタトコロデ漁場ガ狹イモノデアルカラ差支ナイ、斯ウ云フ考ヲ持ッテ居ルデアリマス

○高木正年君 唯今ノ御答見ルト、沿岸ハ悉ク「トロール」ヲ禁止區域トシテ居ラス、ソレ故ニ千葉縣ノ私ノ指定シタ場所ハ「トロール」モ自然禁止區域ニ入ラナイト云フ御答デアル、御答ハサウデアルガ、其實際ニ就テ考ヘテ見ルト、海上即チ沿岸ニ於ケルコロノ從來漁權ヲ有ッテ居ル、竝ニ漁權ヲ有タズトモ、地先デ漁業ヲシテ居ル者ノ沿岸利用ハ皆無ニ屬スル「トロール」ト云フコトハ御承知ノ通り海ノ深イ處ニハ宜イカ淺イ處デヤラレト云フコトニナルト、全ク水ノ底ニアル魚族デモ荒ラシテ、草モ取ッテ行ケバ總テ荒シテ行クノデ、一度「トロール」ガ通過シタ處ハ丁度暴風雨ノ通過シタヤウニナッテシマフ、是デハ全ク一方ニ於テ水産業ノ發達ヲ圖ルト云フ農商務省ノ趣意ハ、此禁止區域ノ筋ヲ得テ居ラスタメニ總テガ破壊サレト心得マス、ソレ故ニ尙御尋ネスルデアリマスガ、果シテサウ云フ狀況ニナッテ居ルノニ、政府ハ「トロール」ヲ保護スルガタメニ是等ノ處モ禁止區域外ニ置クノデスカ、ドウデスカ御尋シマス

○藻寄鉄五郎君 唯今高木君カラ「トロール」ノコトニ付テ御問ガアリマシタガ、私モソレト同ジ意味デアリマスガ、モウ少シ御問シテ置キタイト思ヒマス、吾々ノ考ヘルトコロデハ當局者ノ「トロール」ニ對スル御答ハ甚ダ亂暴デナイカト思ヒマス、一體沿岸漁業ト「トロール」ト云フモノハ到底兩立ノ出來ナイモノデアルト云フコトヲ吾々ハ信ジテ居ルデアル、然ルニモ拘ラズ、一部ハ出シテアルガ、後ハヤッテ居ラスト云フガ如キハ、折角漁業法デモ拵ヘテ、ソレニ漁權ノ出來テ居ルトコロノ漁業者ヲ保護セラル、當局者トシテハ前後撞著ノ御考デナイカト思フ、殊ニ此法文ニ依ルモ「トロール」及捕鯨ノ如キハ大經營ノ仕事デアッテ、他ノ一般ノ漁業者ニハ非常ナル利害關係ヲ持ッデアル、殊ニ鮭ヤ或ハ鮎ノ如キ川ヲ溯ルトコロノ僅ナル漁業ニスラ、數箇條ノ法律ヲ設ケラレテ居ルニ拘ラズ、單ニ三十五條ニ於テ唯「トロール」及捕鯨ノ主務大臣ノ許可ヲ受クルコト、其取締ハ主務大臣ガスルト云フヤウナ漠然トシタ法律ノミ設ケラレテアルバカリデ、沿岸漁業者ニ如何ナル妨害ガアルト雖モ、當局者ニ向ッテ殆ト一般漁業者ハ其保護ヲ訴フルニ途ガナイト云フヤウナ法律ノ制定ニナッテ居リマス、故ニ先刻來屢々高木君ガ問ハレテ居ルガ、洵ニ此「トロー

ル」ト沿岸漁業ト云フモノハ殆ト兩立シ得ラル、モノデナイト吾々ハ考ヘテ居リマス、是ニ付テハ「トロール」ハ何處ニ持ッテ行ッテヤッテモ決シテ差支ハナイト云フ御意見デアルカ、又川ニ溯ルモノヲ捕ルトコロノ僅ナル漁業ニ對シテ相當ノ規定ヲ設ケテアルニ拘ラズ、單ニ主務大臣ニ任シテ置イテ、主務大臣ノ意見ニ依ッテ自由自在ニ此「トロール」ヲ許可サレデモ一般ノ漁業ト云フモノ、保護ガ出來ルト云フ趣意デ斯ウ云フ制定ニナッタデアルカ、ソレトモ彼等ニ對シテハ他ニ又何カ御考ガアルデアルカ、併セテ御答ヲ得タイノデアリマス

○政府委員(道家齊君) 唯今此「トロール」漁業ト沿岸漁業トハ兩立出來ナイモノデアリハシナイカ、ソレカラ一面ニハ禁止區域ノ設ケモアル、又改正案ニハ單ニ三十五條一箇條デケニ限ッテ居ル、ソレデ川ニ棲息スルトコロノ鮭、鱒ト云フヤウナモノニ付テハ煩雜ナ規定ヲ設ケテ居ルノハ權衡ヲ得ナイデヤナイカト云フ御尋ノヤウニ伺ヒマスガ、此「トロール」ト沿岸漁業トノコトニ付テハ先刻來モ申上ゲマシタ通りニ、元ト此「トロール」漁業ヲ獎勵致シマスルノハ遠洋漁業ト云フ趣旨ヲ獎勵ヲ致シテ居ルノデゴザイマス、ソレ故ニ大體「トロール」ト云フモノハ極ク近接シタトコロノ沿岸漁業ヲスルト云フコトハ即チ禁止區域ヲ設ケマシテ、其趣旨ヲ明カニシテ居ル積リデゴザイマス、ソレデ此「トロール」漁業ノ禁止區域ノ設ケ方ハ先刻モ申上ゲマシタヤウナ趣旨ヲ取締ヲ致シテ居リマス、唯今ノトコロデハ此「トロール」漁業ニ對スル取締シテハ、現行ノ省令ノ範圍位デハ尙不十分ナ點ガアルト云フ考ヲ有チマシテ、此制裁ナドハ十分ニ付ケナケレバナラヌノデ、三十五條ト云フモノヲ設ケテ趣旨デアリマス、其許可或ハ禁止區域ト云フヤウナモノニ付テハ、先ヅ現在ノトコロデハ現行ノ省令範圍位デ相當デアラウト考ヘテ居ルノデゴザイマス、又川ニ棲息スルトコロノ魚ニ付テニヤト云フ御説ガアリマシタガ、是亦鮭、鱒其他鮎等ノ淡水魚ニ至リマシテハ是ハ別ノコトデアリマシテ、是ハ地方ニ依ッテハ藻寄鉄五郎君「サウ云フ意味デヤナイ」ト呼ブ產額モアルデアリマスカラ、魚類ノ種類ト致シマシテハ相當ノ保護ヲ加ヘルト云フコトガ必要デアラウト考ヘテ居リマス、ソレデ茲ニ「トロール」漁業ノコトヲ書キマシタノハ先ヅ省令デ出シテ居ルカラ、ソレデ宜カラウト云フ考デアリマスカラ、悉ク法律ニ之ヲ加ヘナケレバナラヌト云フ必要ハ認メテ居ナイノデゴザイマス

○東武君 チョット同ジコトデスカラ附加ヘテ置キマスガ、ヤハリ此三十五條ノ「トロール」デスカ、是ハ殆ト沿岸漁業ト兩立セナイト云フコトハ先刻カラ段々議論ガアリマスガ、地方ノ狀況ヲ見マスルト此「トロール」ト云フモノハ殆ト海賊同様ナ仕事ヲシテ居ッテ、禁止區域ハ定ッテ居ルケレドモ夜中ニ仕事ヲシテ、サウシテ沿岸漁業ノ始マル時分ニハ皆影ヲ潛メテ沖合ニ出テ居ッテ、夜ニナルト又ヤルト云フ風デ、何處ノ地方デモ沿岸ノ魚族ノ蕃殖ヲ妨害シテ、殆ト此儘ニ進シテ行クナラバ日本ノ沿岸漁業ト云フモノハ今後亡滅スルト云フヤウナ狀態ヲ來シテ居ルノデゴザイマス、又此條文ヲ見マスルト、第三十五條ノ「トロール」ハ主務大臣ノ許可ヲ受クルニ非サレハ之ヲ營ムコトヲ得ス「トロール」設ケテアル、ソレガタメニ第四十一條ヲ見ルト「海軍艦艇乗組將校、警察官吏、港務官吏、税關官吏又ハ漁業監督吏員ハ漁業ヲ監督シ必要アリト認ムルトキハ船舶店舖其ノ他ノ場所ニ臨檢シ帳簿物件ヲ検査スルコトヲ得」トアル、此四十一條ト云フモノハ漁業法ノ全體ノ法文ノ上ニハ何等ノ關係ガナイノデゴザイマス、唯此「トロール」漁業ノタメニ設ケラレ

テアルノデアル、此ノ如ク海賊ヲ討伐スルニ海軍ノ乗組將校ト云フモノニマデ權限ヲ與ヘ
ルト云フコトニナッテ居リマス、其他定置漁業、專用漁業デモ、區劃漁業デモ、是等ノ取
締ハ何ノ用モ爲サナイノデアリマス、僅ニ「トロール」漁業ヲ許スト云フタメニ殆ド戒嚴令ヲ
布クヤウノ條文ヲ漁業法ニ設ケルト云フコトハ一見條文ノ體裁カラ申シテモ甚ダ不穩當
ト思フシ、且又今日ノ場合「トロール」ヲ勝手ニヤル者ヲハ海軍艦艇乗組將校ヲ捉ヘ
テ其物件ヲ沒收スルトカ云フコトハソレニ付テ官吏ノ横暴ノ弊害モアリ、誠ニ不感服ナル
法律ニナッテ居ルト私ハ考ヘル、ソレデ寧ロ三十五條ニ於テ「主務大臣ノ許可ヲ得ルニ非
サレハ之ヲ營ムヲ得ス」ト云フ三十五條ハ不必要ナル條文デアルト思フ、第一條ニ於テ
「本法ニ於テ漁業者ト稱スルハ漁業ヲ爲ス者及漁業權又ハ入漁權ヲ享有スル者ヲ謂
フ」トアリマスカラ、此三十五條ニ殊更ニ明記スルノ必要ハ私ハナカラウト思ヒマスガ、是
ハ私ノ意見ニナリマスカラ餘リ詳シイコトハ申シマセヌガ、全體ニ於テ農商務省ニ於テハ
今後「トロール」ヲ出願スル者ガアツタ場合ニハ許スト云フ見込デアルカ、若クハ現在ノ者
ハ取消ス譯ニハ行カヌガ、今後ハ沿海ノ漁族ノ繁殖保護ノタメニ「トロール」ヲ出願シテモ
許サヌト云フ方針デアルカ、出願スレバ幾ラデモ許スト云フ方針デアルカ、此事ニ付テハ
私ハ自分ガ營業ヲシテ居ルヤウナ關係ハナイカラ深クハ知リマセヌケレドモ、地方ノ漁業
者ハモウ此「トロール」ヲ禁ジテ貰ヒタイ、沿岸デケハ是非禁ジテ貰ヒタイ、禁止區域ガアツ
タトコロガ到底其監督モ付カナイ、ドウモ沿海漁業ト兩立シナイカラシテ、禁止シテ貰ヒタ
イト云フコトヲ請願ヤ請求サレテ居ルノデアリマスガ、今後農商務省ハ「トロール」ト云フモ
ノニ付テハ如何ナル考ヲ有ッテ居ルノデアルカ、願ッテ來ル者ニハ「トロール」ト云フ御考
デアルカ、ソレモ承リタイ、サウシテ此三十五條「トロール」ノ許可ヲサレタノハドウ云フ譯
デアルカ、命令決定メラバ何モ此處ヘ入レル必要ハナイ、漁業者ノ定義ハ第一條デ
極デ居ルカラ、全部抜イテモ宜イト思フ、全ク「トロール」ヲタメニ戒嚴令ヲ布クト同ジヤ
ウナコトガ甚ダ多イト思ヒマスガ、之ニ付テ立案ノ場合ニ於ケル御考ヲ一ツ伺ヒタイ

○武滿義雄君 「トロール」汽船ハ四十一年十二月迄ニ凡ソ何隻デアツタカ、ソレカラ
四十二年十二月迄ニ何隻ニナッテ居ルカ、ソレカラ許可區域ハドウ邊デアツタカ、又不
禁止區域ハドウ邊デアツタカ、サウシテ禁止區域ハ全ク禁止ナルコトヲ得ルヤ否ヤ、
ソレカラ他漁業者トノ調和ハドウ云フ風ニ取レテ居ルカ、衝突ハ來サヌデアラウカ、販賣
區域ニ制限ガアルカ、無イト云フコトデアツタナラバ實際ノ上ニ販賣區域ヲ制限スル必要
ナイカドウカ、ソレカラ「トロール」漁業ハ今後益々盛大ニナッテ行ク見込デアルカドウカ、ソ
レカラ實際ノ取締ハ果シテ爲シ得ルヤ否ヤ、私ハ爲シ得ナイト云フ考ヲ有ッテ居ルノデア
リマスガ、爲シ得ルヤ否ヤト云フコトニ付テ聽キタイノデアリマス

○委員長(板東勘五郎君) 不禁止區域ト云フノハ許可シタト云フコトデスカ
○武滿義雄君 許可區域デス、許可シテモ宜イト云フ區域……

○吉田虎之助君 同ジヤウナコトデ……「トロール」漁業汽船ノ數ヲ制限スルト云フ
ヤウナ必要ヲ御認メニナラヌカ、ナッテ居ルカト云フコト、ソレカラ此制限ヲ犯シタ場合ニ、
海軍艦艇乗組云々ト云フコトモ入ッテ居リマスガ、其場合ニ於テ望樓ヲ設ケル考ガアル
カドウカ、ト云フコトヲ御尋ネシマス

○政府委員(道家齊君) 「トロール」漁業ニ付キマシテハ成程イロ／＼御説モゴザイマ

スガ「トロール」ト云フモノハ之ヲ使用シタ處デハ魚族ガ忽チ滅絶シテシマフ、魚族ノ蕃殖
保護上ニハ非常ニ有害デアルト云フヤウナコトヲ「トロール」ニ反對スル方ノ人ハ申シテ居
リマスケレドモ、政府ト致シマシテハサウ云フヤウナコトハ大體ニ於テナカラウ、尤モソレハ
漁場ノ狀況ニ依リマスガ「トロール」ヲ取リマス魚ノ種類ハ大體極デ居ルノデス、多ク底
ニ付テ居ルトコロノ魚ヲ取ルト云フノデ、又廣イトコロノ漁場デゴザイマスレバ、必シモ「ト
ロール」ヲ引イタガタメニ根コソギ取ッテシマフト云フコトハ事實出來ナイモノデアアル、ソレデ
「トロール」ハ四十年頃カラ起ッタノデ今日デハ十五艘バカリ許可シテ居ルノデアリマス

○吉田虎之助君 四十一年ハ何艘デス
○武滿義雄君 増シテ行クノカ減ルカヲ御聽キ致シマス

○政府委員(道家齊君) ソレハ殖エルノデス、參考書ノ中ニアルト思ヒマス、ソレデ大
體「トロール」ヲ引イタコロデ魚族ガ全滅シテシマフト云フコトハイロ／＼説ガアリマスケ
レドモ、之ヲ始メマシタノガ僅ニ一二年ノコトデアリマシテ、果シテ蕃殖ニ害ガアルカドウカ
ト云フコトハ分リマセヌノミナラズ、學問上デモサウ云フコトハ勿論狄イ處デヤレバ或ハ害
スルコトモアリマセウケレドモ、廣イ區域デアリマシタ場合ニハサウ根コソギ取ッテ魚族ガ全
滅スルト云フコトハ大體ニ於テナカラウト思ヒマス、ツマリ一ツノ杞憂デアラウト思フ、併
ナガラ極ク沿岸ニ接シマシタ漁場ノ狄イ處デヤリマス、是ハ他ノ漁業者ニ衝突致シマス
カラシテ、ソレ等ノ點ヲ考慮シテ現在ノ禁止區域ト云フモノヲ設ケタノデス

○東武君 ソレガ制限ガ付カナイ、勝手ニヤルカラ……

○政府委員(道家齊君) ソレカラ三十五條ヲ設ケマシタ趣意ハ、是ハ制裁ヲ必要ト
スル點カラ、省令デケノ範圍ニ於キマシテハドウモ不十分デアルト考ヘタノデス、ソレカラ
四十一條ノ點ノ海軍ノ艦艇乗組將校ナドト云フモノヲ加ヘタト云フコトハ主トシテ「トロ
ール」ノ爲デアリマスガ、漁場ノコトデスカ他ノ漁業ト雖モナカ／＼取締スルト云フコ
トハヤハリ船ニ乗ッテ本當ノ取締ヲシナケレバナラヌノデ、此漁場ノ制限禁止ト云フコトハ
他ノ漁業ニ付テモ幾ラモアルノデス、ソレ等ノ取締ヲ致シマスニハドウシテモヤハリ船ニ乗
ト云フコトハ必要デアル、例ヘバ爆發物ノ使用ヲ禁止スルト言ヒマシタトコロデ、ドウスルカト
言ヘバヤハリ海軍トカ或ハ船ニ乗ッテ居ル吏員デナケレバ其監督ガ出來マセヌ、ソレカラ
又極ク沿岸ノ漁業ニ致シマシテモ、ヤハリ制限若クハ禁止スルコトガ多クアル、此場合ノ
取締ニ於キマシテモ必要ガアルノデス、ヤハリ警察官ハカリニ之ヲ委シテ置キマシテモ、警
察官デハ或ハ專門ノ技術ニ且ルコトデゴザイマス分ラヌコトモアルシ致シマスカラ、此監
督官吏ト云フヤウナモノヲ設ケル必要ハアルノデアリマスガ、單リ此四十一條ト云フ
モノハ「トロール」ハカリデナクシテ、一體海上ノ取締ト云フモノハ今日デハ十分行ハレテ
居リマセヌカラ、此四十一條ノ規定ヲ設ケマスレバ廣ク是ガ行ハレルト云フ考ヲ有ッテ居
ルノデアリマス、望樓ノコトハ是ハ餘程考慮ヲ要シマスガ、望樓ニサウ出テ居テ漁業ノ
取締スルデケノ餘裕ガアリマセウカ、隨分望樓デハ見張シテ往カナケレバナラヌデアリ
マスカラ、ソコデ覺エテ抛ッテ置イテ漁業ノ取締ニ出掛ケテ往ク、餘程困難デヤナイカト
思フ、ソレカラ「トロール」ノ漁船ノ數ハ先刻モ申上ゲマシタ通りニ此參考書ニ掲ゲテゴザ
イマス、ソレカラ其數ハ段々増加スル傾向ヲ有ッテ居リマス

○東武君 ドン／＼許ス積リデアルカト云フ御質問ヲシテ置イタノデスガ……

○政府委員(道家齊君) ソレハ差支ナイ限リニ於キマシテ許ス積リデアリマス、ソレカラ販賣……

○東武君 許可區域ハドウ極メデアリマスカ

○政府委員(道家齊君) 許可區域ハ禁止區域ガ極メテ居リマス、其禁止區域外デ營ムト云フコトヲ申出マシタ分ハソレハ許スト云フコトニシテ居ルノデ、ソレカラ從來ノ漁業者トノ衝突ハドウデアルカ、斯ウ云フ御尋ネ、是ハ處ニ依リマシテ多少ノ衝突スル處モゴザイマセウカ、主モ今日ノ衝突スルヤウナ處ハ此紀阿海峽ノ處デ衝突ヲ起シタコトハゴザイマス、ソレハ大漁丸ト云フ確カ「トロール」船デアッタと思ヒマス、是ハ禁止區域ヲ侵シタガタメニ刑事ノ訴ヲ起サレテ、既ニ是ハ判決ニナッタ考ヘテ居リマス、其他デハ或ハ福岡方面トカ、山口ノ方面デ紛糾ガアルト云フコトハ聞イテ居ルノデゴザイマスケレドモ「トロール」ハ今日ドノ方面デシテ居ルカト申シマス、紀阿海峽デ今ノ大漁丸ノ外ニ第一丸ト云フノガ致シテ居リマシタガ、今ハ朝鮮ノ方ヘ向テ出テ營業ヲシテ居リマス、ソレカラ大漁丸ハ今ノヤウニ刑事ノ訴ヲ起サレテ、今日デハ漁業ヲ致シテ居ラヌト思ヒマス、ソレカラ今日ハ「トロール」ノ中デモ多クハ今朝鮮ノ方ヘ向ッテ、九州方面ニ向ッテ居ルノデ、ソレカラ一部分ハ北海道、斯ウ云フヤウナ風デ、紀阿海峽デ、或ハ千葉若クハ東京灣ノ方ニ於キマシテハ今ノコロロデハ一艘モゴザイマセ、ソレカラ此販賣地ヲ制限シタラ宜イト云フ御説モゴザイマセ、是ハ御承知デモゴザイマス、此漁獲物ハ隨分大層ニ捕ッテ居リマス、之ヲ何レノ處ヘ持ッテ往テ販賣スルト言ヒマシタコロデ、多數ノモノヲ賣捌クト云フコトハドウシテモ大都會ヘ持ッテ往カケレバ賣捌ガ出來ナイノデ、且多數ノモノヲ捕ッテ參リマス、速ニ賣却ガ出來マセヌト漁獲物ノ腐敗ヲ來ス憂ガアリマス、事實ノ上ニ於テドウシテモ大都會ヘ持ッテ行クニ極メテ居ルト言ヒ宜イ位ダと思ヒマス、今日ノコロロデハ此販賣所ヲ限定シテ置カニヤナラヌ程マデノ必要ハ認メテ居ラヌノデゴザイマス

○武滿義雄君 チョット入漁權ニ付テ御尋ヲ致シマス、此慣行ニ依ッテ入漁權ヲ與ヘルモノハ、漁業權者ニ異動ガアッテモ其入漁權ハ永遠ニ存續スル御考デスカドウデスカ、斯ウ云フ御尋デアリマス、ソレカラ此水產ノ蕃殖法デアリマス、昨日デゴザイマシタカ御尋ヲシテ適當ト考ヘタモノニ付テハ飽マデモ組合準則ナルモノヲ出シテ保護スル、蕃殖ノ實ヲ舉ゲルタメニ十分ノ干涉ヲナス積リデアル、斯ウ云フ譯デアッタガ、或ハ魚類ノ蕃殖、或ハ保護ノタメニ網ヲ制限スルトカ、或ハ網ノ目ヲ制限スルトカ、或ハ種類ニ付テハ最も必要アラウト考ヘルノデゴザイマス、ソレニ付テ無制限ニ自由ニ委シタルモノデアッテ私共ガ心配ニ堪エナイモノガアル、ソレニ付テ御尋ネシテ置キタイ、珊瑚、此珊瑚ナルモノハ如何ナル狀態ニ於テ發生シ、又發育シテ往クモノデアルカ、サウシテ採ッテシマツテ其成長期間ナルモノハ凡ソ何年間位デ、或ハ一貫目ノ珊瑚ガアッテソレヲ採ッテシマツタ、サウスル根カラ又珊瑚ガ生ヘル、如何ニシテソレガ元ノ一貫目ノ珊瑚ニナルト云フコトハ御研究ニナッテ居リマス、又世界デハ既ニソレ等ノコトニ付テハ一定ノ學問上ノ極リガアルカ、又取調ベテ致サレタ實際ハドウ云フコトニナッテ居ルノデスカ、或ハ珊瑚ヲ採上ゲテ其枝ヲ伐ッテ海中ニ落シテ置クト珊瑚蟲ガ後トニ殘ルト從ッテ後トニ珊瑚ガ出來ルト云フ説モアルノデスカ、ソレガ成長スル期間ハドウ位デアルカ、是等ハ餘程考ヘナケレバナラヌコト、思

フノデゴザイマス、此改正漁業法ニ付テ直接ノ關係モゴザイマス、私共ハ濫採スルコトニナルト貴重ノモノガ貴重デナイコトニナル、又種ヲ取盡シテシマフヤウニナル、是非常ニ心配ノモノデアラウト思ヒマス、其點ニ付テ如何ナル御考デアルカト云フコトヲ伺ヒタイ

○政府委員(道家齊君) 第一ノ御尋ハ入漁權ト漁業權トノ關係ノヤウニ承リマシタ、漁業權ニモ入漁權ニ慣行ノ分ガアル、其慣行ノ分ガ消滅シタ……

○武滿義雄君 サウデヤナイ、漁業權ニ異動ヲ生シテモ慣行ニ基イテ與ヘタル入漁權ハ永遠ニ存續スルモノカドウカ、例ヘバソレハ入漁權ハ失ハヌモノデアル……

○政府委員(道家齊君) 御答致シマス、漁業權者ガ變リマシテモ入漁權者ハ慣行ニ依ッテ居リマスモノハ依然トシテ存續スル積リデアリマス、ソレカラ蕃殖保護ニ付テノ御尋デ、珊瑚ノ蕃殖ノコトハ技術ニ互リマスカラシテ、直グニ私ガ御答辯ヲ申上ゲテモ、或ハ誤リガアルト却テ濟マヌト考ヘマス、後トデ申上ケルコトニ致シタ方ガ宜カラウト思ヒマス

○細川義昌君 チョット御尋ネ致シマス、此一體慣行デアリマス、此法律ハ慣行ヲ認メテ居ルト云フ其精神ハ變ラヌト云フヤウナ御答モアリ、三浦君カラ是ハ慣行ヲ絶滅サセタイト云フ考デアナイカト云フ御尋モアリ、ソレニ對シテサウデアナイト云フ御答モアリマシタガ、此法文全體ヲ見マス、慣行ガ絶滅ニナルヤウナコトニナッテ居ルト思ヒマス、ドウ云フコトデ慣行ガ絶滅ニナルヤウニナルカト云フ、慣行ト申シマス、是ガ法文ニハ種類トアリマス、漁業ノ種類ハ漁法ヲ以テ漁業ノ種類ニスルト云フコトデアッテ、魚ノ捕リ高ガ減ルニ依ッテ或ルモノハ自然絶滅ニナルモノト見ナケレバナラヌデアリマス、次第ニ漁法モ進歩發達シテ參リテ居ルカラ、其進歩スルト漁業權ト云フモノハ無クナッテシマフ、此漁法ガ主タルヤウニナルカラ、漁業權ハ無クナッテシマフ、ソレデ同シ魚ヲ捕ル目的デ、其漁法ト云フモノヲ改良シテ此漁權ヲ續ケテ行キタイと思フテモ、此法文デハ出來ナイコトニナッテ居ル、サウ致シマス、自然慣行ハ絶滅スル、所謂古イ天保式ノ漁業ト云フモノヲ廢メテハ忽チ漁業權ト云フモノヲ失フガタメニ、其漁場ト云フモノモ入會ニナッテ來テ濫獲ヲナシ、魚族ノ保護蕃殖マデモ出來ナイコトニナル、ソレデハドウモ仕方ガナイカラ、ヤハリ天保式ノモノデモヤッテ續ケテ行カケレバナラヌト云フコトニナッテ、漁業ノ進歩發達ト云フモノヲ大ニ害スルコトニナリハセヌカト思ヒマス、是ハ慣行ノ水面專有ノ御話デアリマス、此地先水面ト云フ方デ免許ヲ受ケテ居ルノハ、若シサウ云フヤウナ場合ハ願フ變ヘルコトガ出來マス、願フ變レバ直グニ免許ニナルカラ差支ナイガ、此慣行ハ願フ變ヘル途ガナイ、サウスルト自然今ノヤウナ蕃殖ヲ害スルコトガアルト思ヒマス、何トカ之ヲ改良シ、若クハ方法ヲ變ヘテモ、ヤハリ慣行ヲ得タコロノ權利モ存續シテ行ク途ハナカラウカ、其邊ニ付テ御考ヘ無イデアリマス、チョット伺ヒタウゴザイマス

○政府委員(道家齊君) 唯今細川君ノ御尋ノ慣行デ許シタ漁業ノ中デ、或ハ種類ナリ漁法ナリガ限ッテアル、ソレハ從來ノ慣行デアッタノデアリマス、古イ法式、所謂慣行ニ依ッテ定メタモノヲ改良シタ場合ハ許スカドウカト云フ御尋ノヤウニ承ハリマシタガ、ソレハ此漁業ノ改良ト云フコトハ無論努メナケレバナラヌコトデアリマス、御趣意トシテ御尤デアリマス、併ナガラ之ヲ實際ニ行フト云フコトニナッテハ餘程錯雜ナル關係ヲ起スト思ヒマス、ト云フモノハ同ジ漁具デモ改良ノ仕方ニ依ッテハ漁業ノ種類ガスカリ

變テ來ル、其變テ來ル結果、他ノ漁業者トノ關係が違ッテ來ルコトガアリマス、ソレデ改良ヲシテモ他ニ影響モ何ニモナイ、單純ニ唯其モノダケノ改良ニ止マル場合ハソレハ宜シイデゴザイマセウガ、其結果他ニ關係が起ッテ來ル場合ガアルノデス、之ニ就テハ細川サシアタリハ能ク御承知ノコト、思ヒマスガ、餘程複雑ナル關係ガアリマスカラ、改良ダケダカラ宜シイト云フコトニハ行キ兼ネマスノデアリマス

○細川義昌君 成程他ノ漁業者ニ關係ヲ及ボシテ差支ガアルト云フコトガアッテハ行キマスマイガ、サウ云フコトノ無イ場合デモ許サレマセヌカ、即チ慣行漁業デアッテ其漁業ノ方法ヲ變ヘル、即チ漁業ノ方法ヲ變ヘルト云ハ變ハルノデアルガ、例ヘバ鰯ヲ捕ルモノガ鰯ヲ捕ルト云フモノニ變ヘタト云フ場合デナク、同ジ魚族ヲ捕ル目的デチヨット例ヲ引イテ御話スルト、唯今マデハ地引デヤッテ居ルモノヲ、地引ハドウモ拙ダカラ是ニ代ヘルニ揭線、巾著ヲ用井テヤルト云フノ別ニ他ニ害ヲ及ボスデモ何ンデモナイ、ソレデモ許サスト云フコトニナルト此慣行ハ絶滅サレシモウコトニナッテ來ル、ソレハドウデアルカ、ソレラモ許サレマセヌカト云フ、斯ウ云フ御尋デアリマス

○政府委員(道家齊君) 唯今ノ私ノ申上デマシタコトニ付テ或ハ言葉が足りナカッタカ知レマセヌカ、鰯ヲ捕ルニ付テ一ノ方法ガアッテ、其鰯ヲ捕ルニ付テ他ノ改良ノ漁具ナリ方法ナリヲ用井タトキハドウカト云フ御尋デアリマス、ソレモ極ク單純ニハ行カナコトガアルノデアリマス、同ジ魚ヲ捕ルト云フコトデ改良シテモ漁業ノ種類が違ッテ來ル、即チ定置漁業トカ特別漁業トカ云フモノニ變テ來ルモノガアルノデ、必シモ同ジ魚族ヲ捕ルノニ改良シタモノアルカラ宜イトカ惡利トカ云フコトハ單純ニ申上ゲルコトハ出來マセヌノデアリマス、併シ他ニ關係ノナイ場合ニ於テノ改良デアレバ或ハ許シテモ宜イカ知レマセヌノデアリマス

○三浦覺一君 コンナ場合ハドウデセウ、新規ノ漁場ヲ發見シタ場合、例ヘバ是マデマルキリ人ニ知ラレナカッタ處デ珊瑚礁ノ如キ全ク人ニ知ラレズ、又漁權ノナイ處ニ私ナラ私ガ珊瑚礁ヲ發見シタ場合、其處ノ水面使用ニ付テ其人ニ對スル保護ノ途ガナイヤウデスガ、折角非常ノ費用ノ時間ヲ費シ、危險ヲ冒シテ漁場ヲ探險シテ珊瑚礁トカ或ハ特別ノ漁場ヲ發見シタ場合、ソレニ對スル保護ノ途ハ何モナイヤウデスガ、是ハ保護シタガ非常ニ宜イダラウト思ヒマス、今マデ慣行モ何モナカッタ處ニ漁場ヲ發見シタ場合ニ、此法律ニハ保護ノ方法ト云フモノガナイヤウデスガ、政府ニ於テハソレニ對シテ保護スルト云フ御考ハアリマセヌカ

○政府委員(道家齊君) 新漁場發見ノ保護ト云フコトハ是ハ漁業界デハ重大ノ問題デアリマシテ、吾々ニ於テモ相當ニ攻究シタノデゴザイマスガ、成程實際ノ上カラ申シマズルト折角金ヲ掛ケ苦心ヲシテ、ソレニ對シテ相當ノ保護ヲ與ヘルト云フコトハ是ハ宜イコトダラウト思ヒマス、併ナガラ是ヲ實行スル上ニ於テハ頗ル困難ヲ感ズルノデアリマス、陸上ノコトデアリマスルト何人ガ何時ドコヲ發見シタト云フ證明モ付キマスケレドモ、海上ニ於テハ誰ガ何時發見シテ其區域ハドウカト云フヤウナコトヲ限定スルコトハ頗ル困難デアリマスカラ、是ハ考ヘナイコトハナイガ、其實行方法トシテハ誠ニ困難デアリマスノデ、之ヲ規定シナカッタノデアリマス

○委員長(板東勘五郎君) チヨット極ク簡單ニ濟ム質問デスガ、此漁業權ト入漁權

トノ關係デスガ、此入漁料ハ入漁ヲシナケレバ入漁料ヲ拂ハナクテモ宜イト云フ規定ニナッテ居ルガ、サウスルト漁業權ト入漁權トノ關係が成立ッテ居ル場合ニ、其入漁權者ハ幾年經ッテモ入漁權ヲ有ッテ儘入漁ヲシナイデサウシテ、入漁料ヲ拂ハナイ、サウスルト他ニ好イ得意ガ出來テ入漁權ヲ渡サウトシテモソレガ害ニナッテ其働キヲ妨ゲルヤウナコトニナリハセヌカ、ソレガチヨット疑問デゴザイマスカラ伺ヒマス

○委員長(道家齊君) ソレハ御尤ノ御尋デアリマスガ、入漁權者ガ入漁ヲシナイ場合ニ入漁料ヲ拂ハナイデモ宜イト云フコトハ、現在先ア多數ガ斯ウ云フ風ニナッテ居リマスカラ、ソレヲ原則ニ立デタノデス、併ナガラソレハ十四條ニゴザイマス通りニ別段ノ慣行ガアリマシテ、其入漁ヲシナクテモ入漁料ヲ拂ハナケレバナラヌト云フ慣行ナリ、若クハ契約デモアリマスレバ、ソレハソレニ依ッテ無論此本權者ハ入漁權者ニ對シテ相當ノ救濟ノ途ハ出來ルデアラウト思ヒマス

○委員長(板東勘五郎君) サウスルト漁業權者ト入漁權者トノ契約ガアレバ、此法律デ定メタ十九條ハ消滅致シマスガ、十九條ニハ「入漁料ハ入漁ヲナサザルトキハ仕拂フコトヲ要セス」トアル、サウスルト是ハ相互ノ契約位ヲ消滅スベキ性質ノモノデハナカラウト思ヒマスガ、如何デス

○政府委員(道家齊君) 此第十九條ハ是ハ別ニ公益規定デナイモノデゴザイマスカラ、縱令斯ウアリマシテモ其契約ニ依リマスレバソレハ差支ナカラウト思ヒマス

○藻寄鉄五郎君 私ハ此議事ノ進行上ノコトニ付テ一ノ動議ヲ出シタイト思ヒマス、此案ニハ大分不得要領ノ箇條モアリマスガ、大體ニ於テ最早必要ノ質問ハ終ッテヤウデアリマスガ、此漁業法ト云フモノハ漁業者ニ取リマシテハ誠ニ重大ナル法律案デアリマシテ、且箇條モ非常ニ多イ、七十條以上ニモ上ッテ居ル大法律デゴザイマスカラ、此儘直ニ討論ニ入ルト云フコトハ決シテ便利デナカラウト思ヒマスカラ、此場合此法律ノ箇條モ大分錯雜シテ居ル箇條モアリ、又前後シテ居ルコロモアルヤウデアリマスカラ、此際特別委員ヲ立テ、委員長ヲ加ヘテ、七名ノ特別調査委員ヲ立デマシテ、サウシテ一應其調査委員ニ調査ヲシ、整理シテ費フト云フコトニシタガ宜カラウト思ヒマス、而シテ其委員ハ議長ノ指名ト云フコトニ願ヒタイ

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ
○委員長(板東勘五郎君) 唯今ノ藻寄君ノ發議ニ御異議ハアリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(板東勘五郎君) ソレデハ委員ハ何人デスカ(七人デス)ト呼フ者アリ)是ハ地方ニモ御關係ガアリ、又イロ／＼關係スルコロモアリマスカラ、理事諸君トモ御相談致シマシテ委員ヲ定メ、公報ヲ以テ御通知申スコトニ致シマス、ソレデハ本日ハ是デ散會致シマス

午後二時五十六分散會

明治四十三年二月二十四日印刷

明治四十三年二月二十四日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局